

1

1

intuos.3

<u>索 引</u>

付録

<u>使い方</u>

<u>ペン</u> マウス

<u>カスタマイズ</u> ペン マウス タブレット

タブレット

<u>ポップアップメニュー</u>

トラブルシューティング

特定のアプリケーションに対する設定



ユーザーズガイド for Windows Macintosh





目 次

製品の保証についてのお願い

保証規定をよくお読みになり、お買い上げから1年間は保証書を保管してください。保証書に販売店による記入がない場合は、直ちに販売店にお申し出になるか、ご購入時の領収書(またはその写し)を保証書に添付して保管してください。保証書に、販売店による記入も領収書の添付もない場合は、保証書が無効になります。

電波障害自主規制等について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受像器に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

商標について

Wacom、Wacom ロゴ、Intuos、Penabled は、株式会社ワコムの登録商標です。

Adobe、Acrobat、Adobe Reader、Photoshop は、アドビシステムズ社の米国およびその他の国のおける登録商標あ るいは商標です。

Apple、Apple ロゴ、Macintosh は、米国およびその他の国で登録されたアップルコンピュータ社の登録商標です。 その他の会社名、および製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。

著作権について

付属のタブレットドライバの著作権は、株式会社ワコムにあります。 タブレットドライバ、および本書の内容の一部または全部を、無断で複製、転載することは禁止されています。 タブレットドライバを含む本製品の仕様、及び本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。

Intuos[®] 3 ユーザーズガイド for Windows[®]/Macintosh[®]

2006年 7月 第3版発行

 $\ensuremath{\textcircled{}^{\circ}}$ 2006 Wacom Co., Ltd. All rights reserved.

目 次



intuos.₃_ <u>■ 次</u>

目次	3	<u>マウスモード</u>	<u>39</u>
本書について	5	<u>タブレットの向き</u>	<u>39</u>
 本書の使い方	6	表示エリア	<u>40</u>
<u></u> INITI IOS3 を使う	7	<u>縦横比を保持</u> タブレット3.カエリス	<u>41</u>
Intross タブレットの機能	<u>'</u> 8	<u>タノレットハリエリナ</u> 複数モニタへのマッピング	42
Intuos3 シンレントの成肥	<u>0</u> 0	<u>液気ビーノへのマラビンノ</u> ファンクションのカスタマイズ	43
Intuoso 大パンパイス	$\frac{3}{10}$	ファンクションキーのカスタマイズ	45
<u> </u>	10	トラックパッドのカスタマイズ	46
<u>女労に下未味祝で走んる</u> ガリップペンた庙う	12	トラックパッドの詳細設定	<u>49</u>
シリンパンを使う ペンの持ち方	12	<u>ポップアップメニューのカスタマイズ</u>	<u> 50</u>
<u>パンの行り刀</u> ポインタの移動	12	<u>複数デバイスでの作業</u>	<u>51</u>
<u>ハインノの19到</u> クリック	14	<u>特定のアプリケーションに対する設定</u>	<u>52</u>
<u>ノリリノ</u> ドラッガ	14	<u>特定のアプリケーションに対する設定を作成する</u>	<u>53</u>
 サイドスイッチを使う	15	<u>特定のデバイスとアプリケーションに対する</u> を変更する	<u>設定</u> 54
筆圧を使って描画する	16	<u> センテン・</u> 特定のアプリケーションに対する設定を削除する	54
<u>単位になって描画する</u> 傾きを使って描画する	16	トラブルシューティング	55
<u></u> 消しゴム	17		56
 画面を見ながらペンを使う	18	<u>ノンレントロンハー</u> 入力デバイスのテスト	57
 マウスを使う	19	<u>ファンクションキーのテスト</u>	58
 エアブラシとマーカーペンを使う	20	トラックパッドのテスト	58
 タブレットを使う	21	ペンのテスト	59
 ファンクションキーを使う	22	マウスのテスト	60
トラックパッドを使う	23	トラブルシューティング情報	61
コントロールパネルの使い方	24		61
コントロールパネルを開く	24		64
コントロールパネル概要	25	 Macintosh の問題	65
コントロールパネルの設定	26	テクニカルサポート	66
ペンのカスタマイズ	27	ドライバのダウンロード	67
ペン先の感触とダブルクリックの調整	28		68
<u>消しゴムの感触を調整する</u>	29	<u>り季</u> タブレットとデバイマのお毛入わ	<u>60</u> 68
<u>ペン先と消しゴムの詳細な設定</u>	<u>30</u>	<u>ノノレノトとノハイスの65千八代</u> 芯を交換する	60
<u>サイドスイッチのカスタマイズ</u>	<u>31</u>	<u>心で又戻する</u> タブレットドライバのアンインストール	69
<u>ホタン機能</u> 短キのキュクライブ	<u>32</u>		70
	<u>30</u> 36		70
<u>- マウスボタンのカスタマイズ</u>	36	<u>後数フラレクトの以直</u> Intuos3 レンブカーンル	71
マウスホイールのカスタマイズ	37	<u></u>	$\frac{11}{72}$
タブレットを画面にマッピングする	38	<u>レンズカーソルの診断</u>	72
ペンモード	38	<u>レンハル シルショー</u> AutoCAD での作業	72
			10

<u>目次</u>

<u>索 引</u>

4 3 🕨

intuos.₃_

Wintab と互換性のあるデジタイザに対す	る
AutoCAD の設定	<u>73</u>
AutoCAD におけるタブレットメニューと	ス
<u>クリーンポインティングエリアの設定</u>	<u>74</u>
<u>AutoCAD での Intuos3 の位置調整</u>	<u>75</u>
製品仕様	<u>76</u>
<u>Intuos3 タブレット共通の仕様</u>	<u>76</u>
<u>Intuos3 PTZ-430 タブレット</u>	<u>76</u>
<u>Intuos3 PTZ-431W タブレット</u>	<u>76</u>
<u>Intuos3 PTZ-630 タブレット</u>	<u>76</u>
<u>Intuos3 PTZ-631W タブレット</u>	<u>76</u>
<u>Intuos3 PTZ-930 タブレット</u>	_77
Intuos3 PTZ-1230 タブレット	77
Intuos3 PTZ-1231W タブレット	77
<u>Intuos3 グリップペン(ZP-501E)</u>	77
Intuos3 マウス (ZC-100)	77
<u>Intuos3 エアブラシ(ZP-400E)</u>	77
Intuos3 インクペン(ZP-130)	77
Intuos3 マーカーペン (ZP-600)	78
Intuos3 クラシックペン (ZP-300E)	78
	78
部品と付属品の注文	79
 他の部品と付属品	80
製品の保証について	81
	81
タブレットドライバついて	82
田鈺	83
	00
<u>索 引</u>	<u>85</u>

<u>目次</u>

<u>索 引</u>

<u>目次</u>

4

<u>目次</u>

intuos.₃_

- 5

本書について

本書は、Intuos3 に関する情報を即座に入手することができます。ヘッダとフッタにあるナビゲーションボタン、または青色にハイライトされた単語をクリックすると、ページを読み進めることができます。

本書に記載される情報は、Windows と Macintosh コンピュータに共通するもので、特に指定のない限り、 Windows の画面を使用しています。

- ・ <u>目 次</u>では、目次の項目をクリックすると、目的の章や項目へ移動することができます。
- Intuos3 を使うでは、Intuos3 の使い方を習得します。Intuos3 タブレットの多くの機能が紹介されています。タブレットのさまざまな機能、各 Intuos3 デバイスの特徴と機能を説明しています。初めて利用する方たちには、Intuos3 の使い方の練習になります。
- <u>コントロールパネルの使い方</u>では、コントロールパネルの変更方法を説明しています。使いやすいように、 Intuos3 タブレットとデバイスを設定します。
- トラブルシューティングでは、タブレットと入力デバイスのテストおよびトラブルシューティングの情報 が記載されています。トラブルシューティング情報で、多くの共通した質問に対する答えが見つけられます。
- ・ <u>付録</u>付録には、タブレットとそのほかの機器のお手入れについて、ソフトウェアのアンインストール方法、ライセンス、保証などさまざまな情報が掲載されています。AutoCAD で作業するときに役立つ情報も掲載されています。コンピュータに複数のタブレットを接続している場合、複数タブレットの追加と使い方についての説明を参考にしてください。

補足:本書では、タブレットのインストールに関する情報は、記載しておりません。ワコムタブレットの インストールについては、製品に付属する「ユーザーズガイド」、およびドライバ CD にある自動ソフトウェ アインストーラを参照してください。

オンラインマニュアルを初めて利用する場合、本書の使い方を読んで確認してください。

その他、注意すべき点をいくつかあげておきます。

- 「」で囲まれた文字は、ダイアログボックス、コントロールパネル等のオプションの名前を特定するのに使用しています。
- 表示画面のマニュアルのサイズを大きくするには、Adobe Reader のズームインツールを使用してください。
- 次のような情報は、この製品には含まれておりません。特定のコンピュータハードウェア、オペレー ティングシステム、アプリケーションソフトウェアに関する情報です。これらの情報については、ハー ドウェア、オペレーティングシステム、アプリケーションに付属するマニュアルをお読みください。
- 多くのグラフィックアプリケーションには、筆圧、傾き、エアブラシシミュレーション、Intuos3 マウスのスクロール機能のような Intuos3 機能へのサポートが組み込まれています。ワコムのホームページで、これらの機能をサポートするアプリケーションの一覧を見ることができます(製品情報もご覧ください)。アプリケーションで、Intuos3の機能を最大限に活用する方法については、アプリケーションについてのマニュアルの説明を参照してください。



intuos.3

本書の使い方

次のボタンやテキストをクリックして、ページを移動させます。



Adobe Reader により、マニュアルの使用および印刷のためのツールが提供されます。使い方については、 Adobe Reader のヘルプをご覧ください。

<u>目 次</u>

<u>索 引</u>

Intuos3 を使う

このセクションで、Intuos3 ペンタブレットを紹介します。Intuos3 は、作業エリアとして使用するタブレットとタブレット上で使用する Intuos3 入力デバイス で構成されています。次のセクションを読んで、Intuos3 入力デバイスおよびタブレットの使い方を習得してください。

補足:Intuos3入力デバイスは、Intuos3タブレットでのみご利用いただけます。Intuos、あるいはIntuos2シリーズのタブレットではご利用いただけません。同様に、Intuos、あるいはIntuos2入力デバイスは、Intuos3タブレットではご利用いただけません。

<u>Intuos3 タブレットの機能</u> <u>Intuos3 入力デバイス</u> 姿勢と作業環境を整える <u>グリップペンを使う</u> <u>マウスを使う</u> <u>エアブラシとマーカーペンを使う</u> タブレットを使う



intuos3 タブレットの機能



補足:上の図は Intuos3 タブレットです。タブレットについて習得 するには、<u>タブレットを使う</u>をご覧ください。Intuos3 タブレット の一覧については<u>部品と付属品の注文</u>をご覧ください。 タブレットの作業面 はタブレットの<u>操作</u> 面に一致します。

8

Intuos3 を使う

8

<u>目</u>次



intuos.₃_

Intuos3 を使う

Intuos3 入力デバイス

さまざまな入力デバイスがタブレット上で利用できます。Intuos3入力デバイスにはコードおよび電池があ りません。人へのやさしさと使いやすさを考慮した人間工学に基づいて設計されています。各デバイスには ユニークな<u>デバイス ID</u>が書き込まれており、デバイス IDにより複数のデバイスで作業したり、個別に各デ バイスをカスタマイズすることが可能です。

Intuos3 グリップペンは筆圧を検出するコードレスデバイスで、画像を編集したり、自然で滑らかなペンと ブラシのストロークを作成します。

通常操作、ポインタの移動、クリックにマウスを使用する場合、Intuos3ペンを傍らに置き、タブレットの 上に Intuos3マウスを置きます。マウスにはコードが付いておりません。左手または右手で簡単に使えるよ うに、左右対称に設計されています。



補足:製品構成によっては、Intuos3マウスが含まれません。

<u>目 次</u>

Intuos3 オプションデバイス

オプション品のエアブラシは、Intuos3 グリップペンのように筆圧を検出するコードレスデバイスです。画像に、自然で滑らかなペンとブラシのストロークを作成したり、編集できます。



マーカーペンもまた筆圧を検出し、傾きや回転に対応 します。 ブラシの種類によって作成される効果やマーカーの ストロークをほとんど作成することができます。さま ざまなペンとブラシの感触をシミュレートするため に、マーカーペンには硬質プラスチックとフェルト素 材のヂゼル型の芯が付属します。

エアブラシやインクペン、その他の Intuos3 タブレット、入力デバイス、または部品や付属品については<u>部 品と付属品の注文</u>をご覧ください。マーカーペンやエアブラシをサポートしているアプリケーションの一覧 についてはワコムのホームページをご覧ください。<u>製品情報</u>もご覧ください。

目 次

<u>索 引</u>

intuos.₃_

姿勢と作業環境を 整える

疲労が軽減するように、作業環境を整えて楽に作業できるようにしてください。タブレット、入力デバイス、キーボードを手の届きやすい場所に配置してください。目を疲れさせずに、楽に見ることができるような場所へモニタを置いてください。画面のポインタがタブレット上の手の動きと同じ方向へ移動するようにタブレットを置いてください。



その他、次の点にご注意ください。

作業の合間に休憩をとり、筋肉 を伸ばしたり、リラックスさせ てください。

Intuos3 を使う

- 入力デバイスを持つときはなる べく力を抜いてください。
- 1日のうちで性質の異なる作業
 を入れ替えて行ってください。
- 不快感を伴う不自然な姿勢や、
 反復動作を控えてください。
 - 作業姿勢に不快感を感じたら、 姿勢を変えてください。

11

補足: Intuos3 が原因と思われる反復性ストレスの徴候、障害、あるいは症状についての治療や予防の説明、約束、保証はいたしかねます。必ず医師の診断を受け、適切な処置をとるようにしてください。 詳細については<u>タブレットを使う</u>もご覧ください。



			<u>Intuos3 を使う</u>
ntuos.3	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	1 2

グリップペンを使う

Intuos3 グリップペンはコードレスで、電池がなく、筆圧を検出します。ペンの基本的な使い方は、ポイン タの移動、クリック、ダブルクリック、ドラッグの4つです。少し練習すれば、2 つ目の道具として自然に ペンを使えるようになります。ペンを使うことに慣れない場合は、次のページからの練習を行ってくださ い。

> ペンの持ち方 ポインタの移動 クリック ドラッグ サイドスイッチを使う 筆圧を使って描画する 傾きを使って描画する 消しゴム 画面を見ながらペンを使う

ペンの持ち方

鉛筆やボールペンと同じようにお持ちください。サイドスイッチが、親指、または人差し指でスイッチを 押せるような位置にあることを確認してください。誤ってサイドスイッチを押さないようにしてください。 描きやすさを感じる方向にペンを傾けてください。



ペンの持ち方

タブレットにはペンスタンドが付属します。ペンを使用しない場合は、ここに置きます。 タブレットからすぐ手の届くところへペンスタンドを置いてください。 作業中に、ペンを縦か横にして置いておくことができます。

重要: Intuos3 ペンを使用しない場合、ペンスタンドに置 くか、または机の上にペンを横にして置いてください。 ペン先や消しゴムが押されてしまうような入れ物でペ ンを保管することはご遠慮ください。ペン先や消しゴム が押された状態でペンを収納すると、故障する場合があ ります。Intuos3 入力デバイスをタブレット上に置いた ままにすると、マウスなど他のデバイスを使用する際、 画面のポインタの位置決めができなくなる場合があり ます。ペンを使わない場合、タブレットの上に置いたま まにすると、コンピュータの節電モードの妨げにもなり ます。



消しゴムの使い方





<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	•	13

Intuos3 を使う

ポインタの移動

画面にポインタ(またはカーソル)を置きます。画面のポインタは、絶対位置 (<u>ペンモード</u>) または相対位 置 (<u>マウスモード</u>) のどちらかで配置できます。

ペンモードでは、タブレットの入力エリアは、コンピュータ画面に割り当てた表示部と一致します。タブレットの入力エリアで指定する点は、ディスプレイ画面上の1点に正確に対応します。タブレットにペンを置くと、画面のポインタは画面上の対応する点にジャンプします。これはペンの標準設定です。
 マウスモードでは、通常のマウスのように、動いた方向と距離に応じてポインタが移動します。



ペンを少し持ち上げてポインタを移動させ、新しい 場所へペン先を置きます。ポインタが新しい場所へ ジャンプします。

画面のポインタを置いて、サイドスイッチを操作する場合、ペン先をタブレット面から 6mm 以内の場所に近付けます。画面のポインタを移動させたり、サイドスイッチを使用するのにペン先でタブレットに触れる必要はありません。

マウスを含むすべての Intuos3 入力デバイスはタブレット の操作面でのみ動作します。



13

ヒント:

- マウスの操作に慣れていて、ペンによる操作に少し違和感を感じられる場合、<u>画面を見</u> <u>ながらペンを使う</u>を参照してください。
- 画面のポインタが、タブレット上の手の動きと同じ方向へ移動するようにタブレットを 置くと、ポインタを簡単に操作できるようになります。

索引

目 次

Intuos3 を使う

クリック

通常、画面上にあるものをハイライトさせたり、または選択したりする場合、クリックします。開くには ダブルクリックします。

クリック:クリックするには、タブレットを1度ペン先で軽くたたきます。または、強めにタブレットにペン先を押し当てます(ペン先のクリック音は聞こえません)。フォルダアイコン上に画面のポインタを移動させ、ペン先を押してアイコンをクリックしてみてください。フォルダアイコンを押すと、ハイライトされます。

ダブルクリック:ダブルクリックするには、ペン先で同じ場所を短く2回たたきます。マウスボタンで2回クリックするのと同じです。フォルダアイコンを開くには、ダブルクリックしてみてください。

ヒント:

- Windows システムでダブルクリックする場合、上側のサイドス イッチを押します。Macintosh システムの場合は、下側のサイド スイッチを押します。ペン先で2回タブレットをたたくよりも簡 単にダブルクリックすることができます。
- Windows: Windows の設定で、ポインタをアイコンの上に置き、 シングルクリックによるアイコンの起動を選択すると、ペンの操 作が簡単になります。次の方法でこの操作に切り替えることがで きます。

Windows Me、2000、XP の場合:任意のフォルダを開いて 「ツール」メニューを選択し、プルダウンメニューから「フォ ルダオプション」を選択します。「全般」タブの「クリック方 法」からポイントして選択し、「シングルクリックで開く」を 選択します。

Windows 98SE の場合:任意のフォルダを開いて、「表示」メ ニューを選択し、プルダウンメニューから「フォルダオプ ション」を選択します。「全般」タブから「Web スタイル」オ プションを選択します。



ドラッグ

ペンで画面上のオブジェクトをドラッグするには、オブジェクトを指定してから、ペン先をタブレットに 押し当てます、次に、タブレット面の上を滑るように移動させます。選択したオブジェクトは、画面上を 移動します。テキストを選択するには、画面のポインタを行の開始位置に移動させます。次にタブレット 上でペンをドラッグさせ、テキストをハイライトします。

初めに、画面上のアイコンを移動させてみてください。 次に、ドキュメントのテキストをペン先を押したままド ラッグして選択します。



目 次



		Intuos	s <u>3 を使う</u>
<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	•	15 🕨

サイドスイッチを使う

Intuos3 グリップペンにはサイドスイッチが装備されています。このスイッチには、2 つのプログラム可能な機能があり、どちらのスイッチも押して操作します。ペン先がタブレットの操作面から高さ 6mm 以内にある場合に、サイドスイッチを使用することができます。ペン先がタブレットに触れていなくても、サイドスイッチは使用できます。

標準設定で、上側のスイッチは「ダブルクリック」に設定されています。 下側のスイッチは右クリックに設定されています。



ヒント:

- ダブルクリックするには、上側のサイドスイッチを押します。ペン先で2度、タブレットの面をたたくよりも簡単にダブルクリック操作を行うことができます。
- 特定のアプリケーション、または特定のアイコンのメニューを表示させるには、右ク リックを使います。

補足:スイッチ機能が必要ない場合、サイドスイッチを取り外すことができます。サイド スイッチを取り外してペンを使用するには、穴のないラバーグリップをご購入ください。 注文するには<u>他の部品と付属品</u>をご覧ください。

新しいスイッチ機能を割り当てるには、<u>サイドスイッチのカスタマイズ</u>をご覧ください。

筆圧を使って描画する

多くのグラフィックアプリケーションには描画ツールが備わっており、筆圧対応アプリケーションでは、描 画ツールはペンに設定された筆圧に対応します。例えば、あるグラフィックアプリケーションでは、ブラ シの特性(太さ、色、不透明度)を変更するのにスライダーを使用します。このようなブラシの特性は、ペ ンの筆圧によりさらにコントロールしやすくなります。例えば、ペンに加えられる筆圧に応じて、線の太 さや色合いを変化させたり、不明度を変更することができます。

目 次

筆圧を利用して描画するには、初めにアプリケーションの ツールパレットから筆圧ツールを選択します。次にペン先を 下向きにして筆圧荷重をいろいろ変えながら、タブレット面 に描画します。線を太くしたり、色を濃くするにはペンを強 めに押します。線を細くしたり、色を薄くするにはペンを柔 らかく押します。ペン先の感触を調整するには、ペン先の感 触とダブルクリックの調整をご覧ください。

筆圧をサポートするグラフィックアプリケーションについて は、ワコムのホームページをご覧ください。本書の<u>製品情報</u> もご覧ください。



索引

Intuos3 を使う

16

16

傾きを使って描画する

筆圧と同様に、タブレットは、垂直線を基準にペンの傾く角度を検出します。 グラフィックアプリケーションのなかには、線の形や太さのコントロールに傾きが使用できるものがあり ます。これはエアブラシと同様で、ペンを傾けた場合は線が太くなり、ペンが垂直な状態にある場合は線 が細くなります。アプリケーションによっては、傾きを調整して、太さ、色、不透明度のようなブラシの 特性を定義することができます。

傾きをテストするには、傾きをサポートする Painter などのようなグラフィックアプリケーションで曲線を描いてみてください。アプリケーションの傾き機能が有効であることを確認し、次にブラシで線を描きながらペンの傾きを変えて、線の形や太さが変わることを確認します。

例として、Photoshopのブラシの形を傾きに対応するよう に構成した場合、ペンを傾けることにより長く引き伸ばさ れたパターンが作成されます。これにより、塗面から角度 をつけるエアブラシのスプレー効果をシミュレートする ことができます。



アプリケーションで、必要な傾き効果をあらわすのにペンの傾き加減を調整するには、<u>傾きのカスタマイズ</u> をご覧ください。傾きをサポートするアプリケーションについては、ワコムのホームページをご覧くださ い。本書の<u>製品情報</u>もご覧ください。

<u> 日 次</u>



		Intuos3 を使う
<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	📥 🐗 ┥ 17 🕨

消しゴム

Intuos3ペンの消しゴムは、鉛筆の消しゴムのように働きます。消しゴムをサポートするグラフィックアプ リケーションで、直感的に消すことができます。ペンの消しゴムを使うと、自動的に消しゴムツールに切 り替わります。筆圧をサポートするアプリケーションで、ツールパレットから筆圧対応ツールを選択して、 ペンで使用する筆圧の荷重を変えるように、消しゴムの縦と横の大きさを変化させることができます。

Windows では、オフィスアプリケーションでも消しゴムを使用することができます。このようなアプリケーションでは、消しゴムの筆圧はサポートされていません。テキスト、または表計算ソフトのセルを選択して、削除するのに使用します。



消しゴムの使用については、消しゴムの感触を調整するをご覧ください。

消しゴムをサポートするグラフィックアプリケーションのリストについては、ワコムのホームページをご 覧ください。本書の<u>製品情報</u>もご覧ください。消しゴムがサポートされていないアプリケーションでも、ポ インタを操作したり、絵を描いたりするのに消しゴムを使用することができます。



画面を見ながらペンを使う

マウスにおいても画面のポインタを適切な位置に置く操作に慣れるのに時間がかかったことでしょう。 Intuos3 ペンも同様で、ペンモードで、画面のポインタを適切な位置に置く方法を習得するには、少し練習が 必要です。初めは難しいように思われるかもしれませんが、マウスモードよりも自然で速くポインタを操作 できるようになります。

この練習は、ペンを使用するために、目と手の連動に慣れるために作られています。

- グラフィックアプリケーションを開きます。線ツールを使って2~2.5cmの間隔で格子を描きます。マウスを使ってもよいでしょう。
- 2. フリーハンドツールを選択して、格子の交点にペンで点を打ちます。
- 3. 格子の交点にペンで X 印をつけます。
- 4. 最後に、格子の交点を〇で囲んでください。下の図のようになります。



5. 今度は、画面をクリアして好きな絵を描いてみてください。ペンを使うほど、絵を描いたりポインタ を操作することが楽になっていきます。

<u>目 次</u>



intuos.3____

Intuos3 マウスはコードレスで、電池がなく、メンテナンスが必要ないマウスです。Intuos3 タブレット上で動作します。

目 次



り返しの多い操作に役立ちます。

ホイールボタン:ホイールを押すと、ボタンクリックが 実行されます。ホイールボタンは、標準設定では中ボタ ンクリックに設定されています。 **ヒント**:ホイールマウスをサポートする Office アプリケーションでは、[Ctrl] キーを 押しながらホイールを回転させると、ズーム 操作を実行することができます。

19

Intuos3 を使う

19

補足:製品構成によっては、Intuos3 マウスが含まれていない場合があります。

重要: Intuos3 マウスを使用しないときは、机の上に置いてください。Intuos3 デバイスをタブレットの上に 置いたままにすると、他のデバイスを使うとき、ポインタの位置決めができなくなる場合があります。また、 コンピュータの節電モードの妨げにもなります。

マウス機能を調整する方法については、マウスのカスタマイズをご覧ください。

<u> 日次</u>

<u>目 次</u>	<u>索_引</u>	📥 < 20 🕨

Intuos3 を使う

20

エアブラシとマーカーペンを使う

オプション品のエアブラシは、ペンのように使うことができます。エアブラシにはホイールが付属しており、ホイールを使って、エアブラシの太さなどに変化を与えることができます。ソフトウェアのサポートにより、エアブラシの写実的な描写がシミュレートできます。例えば、エアブラシを傾けると、スプレー パターンを長くしたりできます。ホイールを回転させると、スプレーの強さが調整でき、ペン先の筆圧によりブラシのサイズがコントロールできます。

他の機能はすべてペン同様に働きます。グリップペンを使うもご覧ください。

重要:エアブラシを使用しない場合、付属のペンスタンドに置くか、または机の上に横にして置きます。ペン先が押されるような入れ物でエアブラシを保管することはご遠慮ください。ペン先が押された状態でペンを 収納すると、故障する場合があります。Intuos3入力デバイスをタブレットの上に置いたままにすると、他の デバイスを使用する際に、ポインタの位置決めができなくなる場合があります。

エアブラシを親指と中指で持ちます。人差し指で回転させやすい位置にホイールを配置します。筆圧を使用して、色を塗ったり、絵を描いたりしやすいような位置までエアブラシを傾けます。

Windows では、サイドスイッチの標準設定は「右クリック」 です。Macintosh では、「ダブルクリック」に設定されてい ます。

ホイールは手前に回転させると、インクの量または ブラシのサイズが大きくなり、奥へ回転させると少 なくなります。

人さし指でホイールを操作します。ホイールはペン 先に適用する筆圧とは無関係に操作できます。



マーカーペンは、ペン軸 360°の回転をサポートします。回転の検 出をサポートするアプリケーションで使用すると、マーカーペンを 少し回転させるだけで、線の幅を狭くしたり太くしたりできます。 例えば、絵を描いているとき、非円形のブラシの回転をさまざまに 変えることにより、ストロークの線幅を変化させることができま す。

アプリケーションで選択したブラシの形の特徴に応じて、カリグラフィペン、幅広のフェルト芯マーカーやその他の非円形のブラシまたはツールをシミュレートすることができます。

ワコムのホームページで、Intuos3 エアブラシの購入先とエアブラシのホイールを現在サポートしているア プリケーションをご覧いただけます。<u>製品情報</u>もご覧ください。



<u>目 次</u>

<u>索 引</u>

<u>目次 索引</u> 1		•	4 21 •
----------------	--	---	----------------------

Intuos3 を使う

21

タブレットを使う

Intuos3 タブレットの中央部分が、ペンとマウスを使うことができる入力エリアです。紙の上でボールペン を使うように、タブレットに手を置き、タブレットの入力エリアでペンを使います。タブレットの入力エ リアにペンを置くと、ポインタは、画面上の対応点にジャンプします。タブレットの入力デバイスの使い 方に関する情報については、<u>グリップペンを使うとマウスを使う</u>を参照してください。

グラフィックおよびその他のアプリケーションでの作業効率を上げるために、Intuos3 タブレットにはすべて、ファン クションキーとトラックパッド機能が備わっており、タブレットの入力エリアのとなりに配置されています。片方の 手を使ってペンで作業しながら、同時にもう一方の手を使って、ファンクションキーまたはトラックパッドを操作で きます。例えば、Intuos3 タブレットから手を移動させなくても、入力デバイスのプロパティを変更することができま す。(PTZ-430、PTZ-431W タブレットにはファンクションキーとトラックパッドがひとつだけ付いていて、それは 入力エリアの左側に配置されてます。)





Intuos3 を使う

22

ファンクションキーを使う

タブレット上をペンで作業しながら、もう片方の手でファンクションキーを押して、入力デバイスを切り替えるか、あるいはデバイスのプロパティを変更することができます。初期設定では、Photoshop およびその他のグラフィックアプリケーションで効率良く作業が進むように、次の修飾キーが設定されています。

ボタン 1: Windows : [Ctrl] キー、Macintosh : [command] キー(アップルキー)

- ボタン 2: [Shift] キー
- ボタン 3: Windows : [Alt] キー、Macintosh : [option] キー

ボタン 4: スペース キー (スペースバー)



ファンクションキーは同時押しが可能です。例えば、キー 3 とキー 1 を同時に押すと、 Windows システムでは [Alt] キー+ [Ctrl] キーをシミュレートし、また Macintosh シ ステムでは [option] キー+ [command] キーをシミュレートします。

- ヒント:
- Photoshop での作業中に、スペースバー (Intuos3 タブレットではキー4)を押す と、現在選択されているツールがハンドツールに切り替わり、画像をアプリケー ションウィンドウのなかで移動させることができます。
- Photoshop および他の多くのグラフィックアプリケーションでは、[Alt]、[Ctrl]、 [Shift] キーはツールを変更するか、または修飾キーを押している間は補足ツール に切り替わります。

ファンクションキーはカスタマイズすることができます。ファンクションキーを使用するのに、次のような 方法が考えられます。

- Photoshop でブラシの大きさを小さくしたり大きくしたりする「[」と「]」のように、通常使用するキー ストロークに1組のキーを設定します。
- ファイルを開いたり、またはアプリケーションを起動するのに使用するキーボードショートカットに、
 キーを設定します。
- Intuos3 ペンのサイドスイッチを使用しない、または使用できない場合、ファンクションキーを右クリック、あるいはダブルクリックに設定します。
- · その他の利用可能な機能から選択します。

ファンクションキーの設定に関する詳細については ファンクションキーのカスタマイズ をご覧ください。

特定のアプリケーションで異なるキー機能が必要な場合、タブレットのコントロールに「特定のアプリケー ションに対する設定」を簡単に設定することができます。詳細については、<u>特定のアプリケーションに対する</u> 設定を作成するをご覧ください。



	B	次	索引		•	23
--	---	---	----	--	---	----

Intuos3 を使う

トラックパッドを使う

片方の手を使って、ペンあるいはマウスで作業しながら、もう片方の手の指をトラックパッドの上で滑らせ ます。簡単にズーム操作を実行したり、ウィンドウを上下にスクロールしたり、設定したキーストロークを 実行することができます。例えば、Photoshop で作業する場合、レイヤを繰り返し使用するのにトラック パッドを設定することができます。次の3つの方法でトラックパッドを使用することができます。

- ・ 通常操作:ズーム操作、スクロール操作、あるいは割り当てられたキーストローク機能を実行するの に指を上下に滑らせます。
- ・ 連続操作:トラックパッドの端を指で押し続けると、スクロール操作が継続します。
- 1回のみの操作:トラックパッドの端を指で押して放すと、一回の操作につき一度だけ、ズーム操作、スクロール操作、あるいは割り当てられたキーストローク機能が実行されます。



Intuos3 ペンのペン先を使用してトラックパッドを操作するには、タブレットの入力 エリアのすぐとなりにあるトラックパッドの端にペンを置きます。次にクリックす るぐらいの強さでペン先を押して、トラックパッドの端に沿ってペン先を上下に移動 させます(トラックパッドの内側のみペン入力に対応しています)。

初期設定で、トラックパッドにより、ほとんどのグラフィックアプリケーションでズーム機能が働きます。 他のアプリケーションではスクロール機能が働きます。

多くのアプリケーションでは、2つの方法によるズーム操作がサポートされています。Photoshop、Painter、 他のアプリケーションでは、トラックパッドを操作しながら、Intuos3の入力デバイスでズーム操作の中心 点を指定することができます(Intuos3入力デバイスでドキュメントウィンドウの内側を指定していること を確認してください)。他のアプリケーションでは、画像はドキュメントウィンドウの中心点を基点にズー ム操作が実行されます。

ヒント: Photoshop を使用していて、よくブラシの大きさを変更する場合、「[」と「]」キーをトラック パッドに割り当てるとよいでしょう。指をトラックパッドの奥と手前に滑らせてブラシのサイズを変更する ことができます。キーボードや Photoshop のブラシパレットを使用する必要はありません。

トラックパッドの使い方をカスタマイズする場合、<u>トラックパッドのカスタマイズ</u>と<u>トラックパッドの詳細設定</u> をご覧ください。

<u>コントロールパネルの使い方</u>

タブレットの基本的な使い方を習得したら、Intuos3 での作業方法をカスタマイズします。この章では、コ ントロールパネルの使い方を説明します。コントロールパネルから Intuos3 タブレットとデバイスの設定を 目的や状況に合わせて変えることができます。

上級ユーザーは <u>特定のアプリケーションに対する設定</u>を作成することにより、Intuos3 の最適な使い方を習得 することができます。

> <u>コントロールパネルを開く</u> <u>コントロールパネル概要</u> <u>コントロールパネルの設定</u>

コントロールパネルを開く

タブレットをカスタマイズする Intuos3 デバイスを使用して、コントロールパネルを開きます。

- ・ **Windows:**Windows の「スタート」ボタンをクリックして、「すべてのプログラム」を選択します。 (Windows 2000 では、「プログラム」を選択します。) 次に「Wacom タブレット」→「ワコムタブレットのプロパティ」を選択します。
- Macintosh:「Finder」の「アップル」メニューあるいは「アプリケーション」フォルダから「シス テム環境設定」を開きます。「ワコムタブレット」アイコンをクリックします。

コントロールパネルを開いて、Intuos3のカスタマイズを始めます。

<u>目 次</u>

コントロールパネル概要

コントロールパネルを使用して、Intuos3 をカスタマイズすることができます。

コントロールパネルの上方には、タブレット、入力デバイス、アプリ ケーションを表すアイコンが表示されます。入力デバイスの設定をカ スタマイズします。



「オプション設定」ダイアログを表示します。 オンラインマニュアル(本書)を表示します。

コントロールパネルから、ペンやマウスの設定をいろいろ試して、最適な設定を見つけてください。 変更はすぐに反映されます。標準設定の状態にタブを戻すには「標準設定」をクリックします。各タブの 特徴と機能については <u>コントロールパネルの設定</u> をご覧ください。

ヒントはほとんどのコントロールパネルの項目の上に表示されます。項目の上に画面のポインタを置いて 静止させておくだけで、ヒントがすぐにポップアップします。

さらに、キーボードのタブと矢印キーをコントロールパネルを操作するのに使用することができます。



			<u>コントロールパネルの使い方</u>
ntuos.	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ 26 🕨

コントロールパネルリストとタブ:コントロールパネルの「タブレット」、「入力デバイス」、「アプリ ケーション」リストから、目的のタブレット、デバイス、アプリケーションを選択して設定を変更します。 デバイスの設定を変更するには、ペンやマウスを使ってコントロールパネルを開きます。デバイスが自動 的に「入力デバイス」リストに選択され、適切なタブが表示されます。別のデバイスに対する設定をカス タマイズするには、「入力デバイス」リストからアイコンをクリックして選択します。(適切なタブが表示 されます。)詳細についてはペンのカスタマイズ、マウスのカスタマイズ、ファンクションのカスタマイズ ください。

「タブレット」リストには、システムにインス トールされていて、サポートされたタブレッ トのアイコンが表示されます。このリストの 下に表示される設定はすべて、選択したタブ レットに適用されます。

「入力デバイス」リストには、「ファンクショ ン」とタブレットに使用される各 Intuos3 デ バイスのアイコンが表示されます。新しいデ バイスが、初めてタブレットで使用されると、 自動的に「入力デバイス」リストに追加され、 標準設定の状態で動作します。 複数デバイス での作業もご覧ください。

「アプリケーション」リストで、特定のアプリ ケーションにのみ適用するデバイスの設定を 定義することができます。<u>特定のアプリケー</u> ションに対する設定</u>をご覧ください。



補足:コントロールパネルの「アプリケーション」リストは、上級ユーザ向けの機能です。

コントロールパネルの設定

コントロールパネルを使用する場合、このセクションを参考にしてください。タブと設定が複雑な項目に ついて詳細な情報を提供します。セクションの多くには、カスタマイズに役立つヒントも含まれています。

> ペンのカスタマイズ マウスのカスタマイズ タブレットを画面にマッピングする ファンクションのカスタマイズ ポップアップメニューのカスタマイズ 複数デバイスでの作業 特定のアプリケーションに対する設定

> > <u>目 次</u>

•			<u>コントロールパネルの使い方</u>
INTUOS.3	<u>且次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 < 27 🕨

ペンのカスタマイズ

Intuos3 ペンは、簡単にカスタマイズすることができます。初めに、ペンを使用してコントロールパネルを 開きます。グリップペンが「入力デバイス」リストで選択され、「ペン」タブが表示されます。タブに表示 される項目を用途に合わせて設定します。







			<u>コントロールパネルの便い方</u>
Intuos ₃	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ 28 🕨

ペン先の感触とダブルクリックの調整

Intuos3ペンの「ペン先の感触」を調整するには、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触」で「柔らかい」ほうヘスライダーを移動させると、幅広いブラシのストロークが作成できたり、軽いタッチでクリックできます。細い線を描く場合、スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。



<u>ダブルクリックアシスト</u>が必要ない場合 は、スライダーを OFF 位置へドラッグし ます。

ヒント:

- 「ペン先の感触」を柔らかいほうへ設定すると、筆圧の感度が高まります。筆圧対応の グラフィックアプリケーションでは、この設定をお勧めします。
- アプリケーションによっては、柔らかい筆圧の設定に過剰に反応する場合があります。
 ペンを少し押しただけで画面に大きく広がったりします。このような場合は、ペン先の感触の設定を硬くしてみてください。
- ダブルクリック:ダブルクリックを簡単にするには、ダブルクリックする範囲(ダブルクリック距離)を大きくします。

補足: グラフィックアプリケーションによっては、ダブルクリック距離を大きくしたことにより、ブラシストロークの開始が遅れる場合があります。このような場合はダブルクリック距離を小さく設定し、サイドスイッチを使用してダブルクリックしてみてください。(<u>サイドスイッチを使う</u>をご覧ください。)ファンクションキーにダブルクリックを設定することもできます。



		<u>コントロールパネルの使い方</u>
<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ 29 🕨

<u>消しゴムの感触を調整する</u>

Intuos3 ペンの消しゴムの感触を調整するには、「テールスイッチ」タブを選択します。消す幅を広くしたり、または軽いタッチで消す場合、消しゴムの設定を「柔らかい」にします。力を入れて消したい場合は、消しゴムの設定を「硬い」にします。





<u>目 次 素 引</u>		•	3 0
----------------	--	---	------------

コントロールパネルの使い方

ペン先と消しゴムの詳細な設定

ペン先、あるいは消しゴムの筆圧を設定する場合、「ペン」、または「テールスイッチ」タブから「詳細設 定」ボタンをクリックして、「感触の詳細設定」ダイアログボックスを表示します。このダイアログボック スのオプションにより、ペン先または消しゴムの筆圧の感触とクリックのしきい値の設定を変更すること ができます。(ペンと「テールスイッチ」タブで、この設定はペン先の感触、または消しゴムの感触のスラ イダーで同時に調整されます。)

重要:ペン先の感触、または消しゴムの感触のスライダーは、詳細な筆圧の設定より優先されます。詳細な 設定をカスタマイズしてから、スライダーをドラッグすると、詳細設定で設定した内容が削除されます。





30 🕨

			<u>コントロールパネルの使い万</u>
ntuos.	<u>目次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ 31 🕨

<u>サイドスイッチのカスタマイズ</u>

「ペン」タブを選択して、Intuos3ペンのサイドスイッチとペン先に設定された機能を変更します。 各サイドスイッチには、マウスと同じように機能が設定されています。プルダウンメニューから、設定す る機能を選択します。



上部、または下部のサイドス イッチを押した場合に働く<u>ボタ</u> <u>ン機能</u>を選択します。

タブレットに接触させずに、タ ブレット面から6mm以内にペン 先を入れて、上部、または下部 のサイドスイッチを押した場 合、設定した機能が働きます。 ヒント:簡単にダブルクリック をおこなうには、「ダブルクリッ

をおこなりには、「タフルクリッ ク」を選択すると、自動的にサ イドスイッチがダブルクリック に設定されます。

31

ペン先に割り当てられた機能を 変更するには、現在「クリック」 が設定されている箇所をクリッ クします。

注意:

- クリックが設定されていない と、ペンでウィンドウの操作 ができなくなる場合がありま す。サイドスイッチの1つに、 必ずクリック機能を設定して ください。
- グラフィックアプリケーションで線を描くのに、ペン先は「クリック」に設定されている必要があります。

タブの設定を標準設定に戻します。

補足:標準設定では、ペンをタブレット面から少し浮かせた状態でサ イドスイッチをクリックすると、設定された機能が働きます。「サイド スイッチエキスパートモード」は、サイドスイッチを押しながら、ペ ン先でクリックしたときにサイドスイッチに設定された機能(例えば 右ボタンクリックや中ボタンクリック)が働きます。右ボタンや中ボ タン操作での細かい位置決めが必要なときに、「サイドスイッチエキス パートモード」を有効にします。コントロールパネルの下の「オプショ ン」ボタンを選択して、「オプション」ダイアログボックスを表示しま す。

32

ボタン 機能

サイドスイッチ、トラックパッド、ファンクションキー、ポップアップメニューの設定に利用可能なオプ ションを説明します。必ずしもすべてのオプションが利用できるわけではありません。

目 次

クリック:クリックを行います。ポイン タの操作やクリックが行えるように、必ず ボタンの1つに設定してください。

ダブルクリック:ダブルクリックを行い ます。ペン先で2度たたく代わりにこの機 能を使用すると、ダブルクリック操作が簡 単になります。

中ボタンクリック:中ボタンクリックを 行います。

右ボタンクリック:右クリックを行います。クリックすると、コンテキストメニューが表示されます。

クリックロック: スイッチを1回押す と、マウスの左ボタンを押してそのまま押 し続けている状態になります。もう一度押 すと、左ボタンから指を放すことに相当し ます。クリックロックは、オブジェクトを ドラッグするか、またはテキストブロック を選択するのに利用可能です。

第4ボタンクリック(戻る):マウスの 第4ボタンを押すことに相当します。 Windows システムでは、ブラウザアプリ ケーションで「戻る」機能を実行します。

第5ボタンクリック(進む): マウスの 第5ボタンを押すことに相当します。 Windows システムでは、ブラウザアプリ ケーションで「進む」機能を実行します。

アプリケーションの設定に従う: (Windows システムとIntuos3マウスのみ) アプリケーションにボタンの数のみ知ら せます。

この機能は、CAD プログラムのように、 Intuos3 マウスまたはオプションのレンズ カーソルに対するサポートが組み込まれ たアプリケーションに有効です。



標準設定:標準設定にボタンを戻します。

無効:ボタン機能を無効にします。

消しゴム:消しゴムとして働きます。 消しゴムの使用については<u>消しゴム</u>をご 覧ください。

Inkwell(Macintosh) :

索引

Inkwell の Inkanywhere の機能をオンとオ フに切り換えます。Inkwell は筆跡を認識 して、テキストに変換し、ドキュメントに 挿入します。この機能を使用するには、イ ンクをオンにする必要があります。Inkwell の使い方については、Macintosh のヘルプ をご覧ください。

<u>キーストローク</u> :設定済みのキーストロー クを実行します。

ペン⇔マウスモード:「ペン」モードと「マウス」モードを切り替えます。

<u>修飾キー</u>:選択された修飾キーを押すことに相当します。

開く<u>/起動…</u>:アプリケーションやファイ ルを開いたり、スクリプトを実行します。

ポップアップメニュー:画面にポップ アップメニューを表示します。詳細につい ては<u>ポップアップメニューのカスタマイ</u> <u>ズ</u>をご覧ください。

筆圧一定:ボタンを放すまで、筆圧レベルをロックして現在の筆圧を維持します。 例えば、ブラシが好みのサイズになるまで、筆圧感触を使いながら線を描きます。 次にボタンを押すと、ボタンを放すまで同じブラシのサイズで描き続けることができます。



		<u>コントロールパネルの使い方</u>
<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ 33 🕨

キーストローク キーストロークをシミュレートすることができます。このオプションを選択すると、 「キーストロークを登録」 ダイアログボックスが表示されます。1つのキーストローク、または連続して 再生されるようにキーストロークを入力することができます。

手動で、1つのキーストロークか、またはキー ストロークを組み合わせて「キー」ボックスに 入力することができます。キーストロークには、 文字、数、F3のようなファンクションキー、修 飾キー(Windows では [Shift]、[Alt]、[Ctrl]、 Macintosh では [shift]、[option]、[command]、 [control] キー)を組み合わせることができます。

「Add Special」メニューから、特別なキースト ローク、またはキーストロークの組み合わせを 選択することもできます。選択すると、「キー」 ボックスに追加されます。

キーストロークを入力したら、「OK」をクリッ クします。

重要:[Enter] キー(Windows) と[return] キー(Macintosh) は、定義するキースト ロークとして入力することができます。 「キーストロークを登録」ダイアログ ボックスの「OK」を選択するのに、使 用しないでください。必ず Intuos3 入力 デバイスを使用して「OK」ボタンをク リックしてください。

ダイアログが表示されたら、キーストローク定 義に名前を入力します。名前は、それぞれコン トロールまたはポップアップメニューに表示さ れます。

アプリケーションごとにキーストローク機能を 設定することができます。詳細については<u>特定</u> のアプリケーションに対する設定をご覧くださ い。

ーストロークを登録	
F :	
入力デバイスを使って『OK』または『キャンセル』をクリックし、終了します。	
特殊キー	-
キーストローク入 キーストローク入力ボックスに入	カ
カボックスをクリ した最新の内容のみ削除します。 マにします	

開く/起動…. ダイアログボックスを開いて、起動する特定のアプリケーション、ファイル、またはスクリプトを選択することができます。

「参照」ボタンをクリックして、起動するアプ リケーションを選択します。選択したアプリ ケーションが、「起動するアプリケーション」 ボックスに表示されます。

「OK」をクリックします。ダイアログボックス が閉じます。選択した「アプリケーションを起 動」オプションをデバイスボタンオプションと して割り当てます。ポップアップメニューに選 択した場合、ポップアップメニューリストに表 示されるようになります。

サイドスイッチを押すか、またはポップアップ メニューから選択すると、定義したアプリケー ション、ファイル、またはスクリプトが起動し ます。

アブリケーションを起動	
起動するアプリケーション	

33 🗋

<u>目</u>次

			<u>コントロールパネルの使い方</u>
ITUOS .3	<u>目次</u>	<u>索 引</u>	4 4 34 •

ペン⇔マウスモードペンモード と マウスモード を切り替えます。初めてこの機能をデバイスボタン に設定した場合、「マウスモード」ダイアログボックスが表示され、マウスの加速とスピードを調節す ることができます。

マウスモードの場合に、ポインタの速度を設定します。

	マウスモード	
マウス モー ドの 場合 に、ポインタの加速を 設定します。	ポインタの加速 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- ポインタの速度 - パー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

補足:「マウスモード」は、コントロールパネルの多くのダイアログからアクセスして設定することができます。マウスの加速とスピードの設定は、入力デバイスとアプリケーションをカスタマイズしている場合1つしか設定できません。

修飾キー …. 修飾キー (Windows では [Shift]、[Alt]、[Ctrl] キー、Macintosh では [shift]、[option]、 [command]、[control] キー)をシミュレートすることができます。多くのアプリケーションでは、修飾 キーを使用してメニューやツールを切り替えます。このオプションを選択すると「Shift、Alt、Ctrl キー の登録」ダイアログボックスが表示され、1つあるいは複数の修飾キー機能を割り当てることができま す。機能を設定した後、「OK」をクリックします。

	Shift、Alt、Ctrlキーの登録
修飾キーオプションを選択す る以外に、「クリック」を選択 することができます。チェック すると、スイッチを押すと必ず マウスのクリックが実行され るようになります。	IT Shift IT Alt IT Ctrl IT クリック
	++>1211 OK

<u>目</u>次

4			<u>コントロールパネルの使い方</u>
ITUOS .3	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	📥 < 🍕 35 🕨

<u>傾きのカスタマイズ</u>

Intuos3 ペンの傾きを調整するには、「ペン」タブを選択します。傾きに対応するアプリケーションで、ペンをどれくらい傾けるかを決めて、ペンの傾き効果が最大限に発揮できるようにします。高い感度では、低い感度ほどペンを傾ける必要はありません。筆圧のように、ブラシの特性がコントロールできるように傾きを割り当てられます。傾きの設定は、デバイスのペン先と消しゴムの両方に適用します。



タブの設定を標準設定に戻します。

35 🕨

現在、傾きをサポートするアプリケーションについてはワコムのホームページをご覧ください。本書の<u>製</u> <u>品情報</u>もご覧ください。

		<u>コントロールパネルの使い方</u>
<u>目次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ 36 🕨

マウスのカスタマイズ

Intuos3 マウスは簡単にカスタマイズすることができます。初めに、マウスでコントロールパネルを開いて ください。「マウス」が「入力デバイス」リストで選択され、「マウス」タブが表示されます。タブに表示 される項目を用途に合わせて設定します。

 マウスボタンのカスタマイズ

 マウスホイールのカスタマイズ

 マウスホイールのカスタマイズ

 マウスモード

 マウスモード

 シード

 <td

マウスボタンのカスタマイズ

Intuos3 マウスボタンの設定を変更するには、マウスでコントロールパネルを開き、「マウス」タブを選択 します。Intuos3 ペンと同じように、プルダウンメニューからボタンに働く機能を選択します。利用可能な オプションの詳細については、<u>ボタン機能</u>をご覧ください。

目 次

ボタンを押した時に、働く機能を選択します。

マウスは複数ボタンの同時押しが可 能です。例えば、1つのボタンに[Ctrl] キーを、別のボタンに[Alt] キースト ロークをシミュレートするようにプ ログラムした場合、両方のボタンを押 すと、[Ctrl]+[Alt] がシミュレートさ れます。

ן גליד				
51.05	-	1	- 右ボタンクリック	•
第4ボタンクリック(戻る)	<u>•</u>]		ー 第5ボタンクリック(達む) - 中ボタンクリック	•
ホイール	機能: スクロール	·		
スクロールン	スピード、中	•		
同時排	眇キ∹┌ Ctrl ┌	Alt 🥅 Shift	標準設定	

索引

補足: Intuos3 マウスを左手で使えるように設定する には、ボタン機能を再度割り当てます。 タブの設定を標準設定に戻します。
			<u>コントロールパネルの使い方</u>
Intuos.3	<u>目次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ 37 🕨

マウスホイールのカスタマイズ

標準設定により、ホイールは、ほとんどのウィンドウとアプリケーションでスクロール操作をコントロー ルします。ホイールをカスタマイズするには、Intuos3 マウスでコントロールパネルを開き、「マウス」タ ブを選択します。

「機能」に「スクロール」、「キースト ローク」、「無効」を設定することがで きます。標準設定は「スクロール」です。 「機能」メニューから「スクロール」を 選択すると、タブにカスタムスクロー ルオプションが表示されます。 ホイールを1ノッチ(目盛り)回転さ せたときのスクロールの速度を選択し ます。上にスクロールするには、ホイー ルを奥へ回転させ、下にスクロールす

るには、手前に回転させます。



「同時押しキー」すなわち修飾キーオプションを選択すると、選択した修飾キーオ プションが、各スクロールイベントとともにアプリケーションに送られます。これ はズーム操作、または他の操作をアプリケーション内で作成するのに使用すること ができます。 タブの設定を標準設定 値に戻します。

37

Macintosh: [option]、[command(アップルキー)]、[control]、[shift]キーを利用することができます。

「キーストローク」オプションを選択すると、設定したキーストロークはホイール動作の1ノッチに対して 一度だけ送られます。特定のアプリケーションでサポートされるキーストロークのショートカットについ ては、アプリケーションに付属するマニュアル等のドキュメントをご覧ください。

「キーストローク」を選択すると、タブにはキースト ロークオプションが表示されます。

特定の方向にホイールを回転させる場合の各ノッチ に送られるキーストロークをカスタマイズするに は、矢印に対応したボタンをクリックして、<u>キースト</u> ローク機能を入力します。新しいキーストロークの 設定が「設定」ボタンに表示されます。

「キーストローク」オプションは、Photoshop での ズーム操作、またはインターネットブラウザでのス クロール操作などのように繰り返しの多い機能を使 用する場合に役立ちます。

ヒント:キーストロークを実行するスピードを2倍にするには、 「キーストロークを登録」ダイアログボックスでキーストロークを連 続して2回入力します。

- ホイール	機能 キー	ストローク	•
		設定:	
	†		
	+		

<u>目</u>次

intuos.3_

コントロールパネルの使い方

タブレットを 画面に マッピングする

「マッピング」タブを選択して、タブレット面でのデバイスの動作とモニタ画面でのポインタの動作の関係 を設定します。「座標検出モード」オプションで、画面のポインタの動き方をコントロールします。

- 「ペン」モードを選択すると、画面のポインタの動作は、タブレット上の Intuos3 入力デバイスの位置と1:1で対応するように設定されます。タブレットにデバイスを置くと、モニタ画面上のポインタは対応する位置へ移動します。これは絶対位置として知られ、ペンに対する標準設定です。
- 「マウス」モードを選択すると、通常のマウスのように、動いた方向と距離に応じてポインタが移動し ます。これはマウスに対する標準設定です。

ペンモード

Intuos3 ペンに対する標準設定の「座標検出モード」は、「ペン」モードです。 「ペン」モードでは、「マッピング」タブが次のように表示されます。



タブレットとモニタ画面の画像は直ぐに更新され、選択したマッピングの関係が表示されます。

タブの設定を標準設定値に戻します。



intuos.3

<u>マウス モード</u>

Intuos3 マウスに対する標準設定の「座標検出」モードは「マウス」モードです。 「マウス」モードを選択すると、「マッピング」タブは次のように表示されます。

目 次

選択した「座標検出モード」により、画面のポインタの動き方が異なりま す。<u>マウスモード</u>では、ポインタは相対的に移動します。



画面のポインタの加速を設定します。

補足:画面の「ポップアップ」メニューを使用して、「ペン」モードと「マウス」モードを切り替えること もできます。詳細については、<u>ポップアップメニューのカスタマイズ</u>をご覧ください。「ペン」モードと「マ ウス」モードをよく切り替える場合は、デバイスボタンに「ペン⇔マウスモード」機能を割り当てること もできます。

タブレットの向き

「タブレットの向き」を選択して、選択したタブレットの向きに合うようにタブレットを回転させます。この機能は、トラックパッド、ファンクションキーを下側に置いたり、あるいはタブレットの片側に置いて 作業する場合に便利です。また縦長のモニタで作業する場合に便利です。

- ・ 通常: タブレットの向きは横向きで、ステータスランプの位置は上側になります。これは標準設定です。
- ・ 時計回り 90°: タブレットを時計回りに90°回転させます。ステータスランプの位置は右側になり ます。
- · 逆さ: タブレットを180°回転させます。ステータスランプの位置は下側になります。
- ・ **反時計回り 90°**: タブレットを反時計回りに 90°回転させます。ステータスランプの位置は左側に なります。

変更を行った後、タブレットが正しい向きに置かれていることを確認してください。 デバイスをタブレット の上で上方向に移動させて、 画面のポインタが同じように上方向に移動することを確認します。 補足:選択したタブレットの向きは、 すべてのデバイスとアプリケーションに適用されます。

<u> 日次</u>



intuos₃

索引

表示エリア

「マッピング」タブの「表示エリア」オプションで、タブレットをモニタ画面のどの部分に割り当てるかを 定義することができます。

<u>日</u>次

- 全画面: 画面全体が割り当てられます。標準設定です。詳細については 複数モニタへのマッピング を ご覧ください。
 - 一部分: タブレットに対してモニタ画面の一部分を割り当てることができます。「一部分」を選択する と、「画面の一部分」ダイアログボックスが表示されます。

画面の一部分を定義する方法を選択します。

- 前面の四角形の角をドラッグして、表示エリアを選択します。 背景の図は、画面全体を表します。
- 表示エリアを指定するのに画面のポインタを移動させます。 「開始」ボタンを選択します。画面の一部分を定義しながら、 メッセージに従って、マッピングに使用する表示画面の領域 を設定します。
- 画面表示エリアの上、下、左、右の境界に対してピクセルの 値を入力します。値は、画面の上の左隅から測定されます。— メッセージに従って確認してください。

画面の一部領域を定義したあと、表示エリアのその他の領域にア クセスするには、別の入力デバイスを使用してください。

タブレットの表示エリアを設定するには、以	下の3つの方法があります:
四角形のコーナーをドラッグ	ルをトラック して表示エリアを設定
	Tables
-2. 画面を見なから表示エリアの左上とも	1 1 20190
[]	î
-3. 座標を入力(ピクセル値)	
上: 0	下: 768
左: 0	右: 1024
- メッセージ:	

モニタ:選んだシングルモニタの領域全体に割り当てます。複数のモニタがシステムに接続されてい る場合、検出されるそれぞれのモニタにオプションを適用することができます。





			<u>コントロールパネルの使い方</u>
ntuos.3	<u>目次</u>	<u>索 引</u>	📥 🐗 ┥ 41 🕨

縦横比を保持

「縦横比を保持」のチェックをはずした場合、正確な縮 尺、比率は保持されません。選択したタブレットの入力 エリアが、選択した画面の表示エリアに割り当てられま す。タブレットに円を描くと、画面に楕円が描かれます。 標準設定です。



「縦横比を保持」をチェックすると、タブレットと画面と の間で、正確な垂直比率と水平比率が保持されます。タブ レットに描かれた円は、表示画面の円と一致します。設定 によりますが、このオプションが選択されている場合、タ ブレットの入力エリアで利用できない領域があります。





intuos.3_

<u>タブレット入力エリア</u>

「マッピング」 タブの「タブレット入力エリア」で、画面に割り当てるタブレットの操作領域を定義するこ とができます。

· 操作面全体:タブレットの入力エリア全体を画面の表示部に割り当てます。標準設定です。

目 次

一部分:このオプションで、タブレットの入力エリアの一部分をモニタ画面に割り当てます。「一部分」
 を選択すると、「操作面の一部分」ダイアログボックスが表示されます。

次の中から、タブレットの一部分を定義する方法を選択して ください。

- 前面の四角形の角をドラッグして、モニタ画面に割り当てるタブレット入力エリアを設定します。背景の画像は、 タブレットを表しています。
- デバイスを使用して、タブレット入力エリアを選択します。「開始」ボタンをクリックします。「タブレットの一部分」を定義しながら、表示されるメッセージに従って、割り当てるタブレットの領域を設定します。
- タブレット入力エリアの上、下、左、右の境界に数値を 入力します。値は、タブレット入力エリアの上の左隅から測定されます。数値は、タブレット解像度と同等です。
 メッセージに従って確認してください。

タブレット操作エリアを設定するには、以	下の3つの方法があります:
-1.この中で操作エリア(長方形)の八) 操作面の中に携	/ドルをドラッグ 計作エリアを設定
2. 手元を見ながら操作エリアの左上と	右下をクリック
開	始
-3. 座標を入力(カウント値)	
E 0	下: 22860
左: [0	右: 30480
メッセージ:	
キャンけり	OK [



intuos.3

<u>コントロールパネルの使い方</u>

左クイックポイントと右クイックポイント: このオプション(PTZ-930、PTZ-1230、PTZ-1231W で利用することができます)は、描画のための大きな領域と、メニューの選択や機能の実行などシステ ムの操作を行うクイックナビゲーションのための小さな領域の2つにタブレットを分割します。2つの 領域は、「操作面の一部分」ダイアログボックスで定義する表示エリアに割り当てるか、または標準設 定で画面全体に割り当てられます。このオプションは、ポップアップメニューから選択したり、または 選択を解除することができます。詳細については、<u>ポップアップメニューのカスタマイズ</u>をご覧ください。

PTZ-930 タブレット



補足:クイックポイントエリアと描画エリアは、タブレット作業面のクロスマークで指示されます。 すべてのクイックポイントエリアと描画エリアは、標準モニタ(縦横比率 3:4)と同じ<u>縦横比</u>を保ちま す。

複数モニタへのマッピング

複数のモニタを使って作業している場合、タブレットは、システムの構成方法に基づいて各モニタに割り 当てられます。標準設定で、複数のモニタを使用して画面を拡張している場合、タブレットは、それを1 つの画面として表示部全体に割り当てられます。ミラーモードを利用している場合、タブレットは各モニ タの画面に割り当てられ、画面のポインタは各モニタに同時に表示されます。

複数モニタを使用するコンピュータとオペレーティングシステムの構成については、ハードウェアとオペ レーティングシステムのドキュメントを参照してください。

複数モニタ用に設定されたコンピュータを正しく設定した後、コントロールパネルを開いて、オプション を変更することにより、タブレットのマッピングを調整することができます。



			<u>コントロールパネルの使い方</u>
ntuos.3	<u>且次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ 44 🕨

ファンクションのカスタマイズ

Intuos 3 タブレットは、Intuos3 ペンまたはマウスと同様、簡単にカスタマイズすることができます。コン トロールパネルを開いて、「入力デバイス」リストから「ファンクション」アイコンを選択します。タブを 選択して、利用可能なオプションを使用して設定を変更します。





<u>ファンクションキーのカスタマイ ズ トラックパッドのカスタマイズ</u>

特定のアプリケーションに対する設定





			<u>コントロールパネルの使い方</u>
ntuos.	<u>目次</u>	<u>索 引</u>	📥 🐗 ┥ 45 🕨

<u>ファンクションキーのカスタマイズ</u>

ファンクションキーを、修飾キー、キーストローク、あるいは他の機能を実行するのにカスタマイズする ことができます。「ファンクションキー」タブを選択すると、現在選択されている各ファンクションキーの 機能が対応するプルダウンメニューに表示されます。標準設定のファンクションキーの設定については ファンクションキーを使うをご覧ください。利用可能なオプションの説明については、ボタン機能をご覧 ください。

ファンクションキーをカスタマイズするには、対応するファンクションキープルダウンメニューからオプ ション項目を選択します。PTZ-430 や PTZ-431W タブレットで作業する場合、左キーグループのみ利用 することができます。

補足:ファンクションキー機能をアプリケーションを指定して定義することができます。このタブで行った変更は、コントロールパネルの「アプリケーション」リストで現在選択されている項目に適用されます。 アプリケーションごとの設定を定義しない場合、タブの設定はすべてのアプリケーションに適用されます。



タブの設定を初期設定の状態に 戻します。

			<u>コントロールパネルの使い方</u>
TUOS ₃	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	📥 🐗 ┥ 46 🕨

トラックパッド のカスタマイズ

「トラックパッド」タブを選択すると、現在、設定されているトラックパッドの機能が表示されます。ト ラックパッドは、ズーム、スクロール、キーストローク操作を実行するようにカスタマイズすることがで きます。トラックパッドを停止させておいて、新しい機能を割り当てたり、または標準設定を更新したり することもできます。PTZ-430 や PTZ-431W タブレットで作業する場合、「左」トラックパッドのグルー プのみ利用することができます。トラックパッドを使うでは、トラックパッドでの作業に関する情報が記載 されています。

補足:トラックパッド機能をアプリケーションを指定して定義することができます。このタブで行う変更は、コントロールパネルの「アプリケーション」リストで選択されているアイコンに適用します。

トラックパッド

トラックパッドをカスタマイズするに は、トラックパッドの「機能」を選択 します。

- 「オートスクロール/ズーム」は、 トラックパッドに対する標準設定 です。
 これが設定されていると、トラッ __ クパッドはほとんどのグラフィッ クアプリケーションでズーム操作 を、他のアプリケーションではス クロール操作を行います。
- ・「スクロール」を選択して、<u>トラックパッドスクロール</u>を設定します。
- ・「ズーム」を選択して、<u>トラック</u> <u>パッドズーム</u>を設定します。
- ・「キーストローク」を選択して、<u>ト</u> <u>ラックパッドキーストローク</u>を設 定します。
- ・「トラックパッド」機能を停止させ る場合、「無効」を選択します。



「トラックパッド」タブの 設定を標準設定の状態に 戻します。

46

クリックして、「トラックパッド詳細設定」ダイアログボック スを表示させ、「特殊ファンクション領域」を有効にするか、ま たは無効にできます。詳細については<u>トラックパッドの詳細設定</u> をご覧ください。



4			<u>コントロールパネルの使い方</u>
ITUOS .3	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	📥 🐗 ┥ 47 🕨

トラックパッドスクロールの設定:トラックパッドをスクロール操作だけが働くようにカスタマイズ することができます。スクロールを選択すると、トラックパッド上で奥と手前に指を動かすことにより、 ほとんどのアプリケーションでスクロール操作を行うことができます。

補足:アプリケーションによっては、スクロールイベントがズームイベントとして処理されることがあります。完全にスクロールが無視されることもあります。



Macintosh:利用可能なオプ ションは、[option]、[command(アップルキー)]、[control]、[shift] キーです。 **ヒント**: Photoshop CS2 で作業していて、画面上のポインタの現在の 位置の周辺を拡大するには、トラックパッドのスクロールオプションを 選択します。次に、Photoshop CS2 で「編集」、「環境設定」、「一般」 で、表示されるダイアログボックスで、「スクロールホイールでズーム」 オプションをチェックして「OK」をクリックします。



トラックパッドズーム操作の設定:ズーム操作だけが働くように、トラックパッドをカスタマイズすることができます。 「ズーム」を選択すると、トラックパッド上で指を上下に滑らせることにより、ほとんどのグラフィッ

intuos₃

「スーム」を選択すると、トノッジハット上で指を上下に滑らせることにより、ほとんとのグノノイックアプリケーションで、ズーム操作が実行されます。

補足:アプリケーションによっては、ズームイベントがスクロールイベントとして処理されることがあります。完全にズーム操作が無視されることもあります。

トラックパッド	
左 機能: ズーム ・	右 機能: ズーム ・
詳細語改定	標準設定

トラックパッドキーストローク操作の設定:キーストローク動作を実行するように、トラックパッドをカスタマイズすることができます。「キーストローク」機能をトラックパッドに設定すると、1つのキーストローク動作がトラックパッドの各イベントに送られます。

補足:アプリケーションごとにサポートされているキーストロークショートカットについては、アプリケーションに付属するドキュメントをご覧ください。



•			<u>コントロールパネルの使い方</u>
INTUOS.3	<u>且次</u>	<u>索 引</u>	📥 < 49 🕨

トラックパッドの詳細設定
タブレットのトラックパッドは「トラックパッド詳細設定」ダイアログボックスのなかで、さらにカスタマイズすることができます。

「トラックパッド」タブの「詳細設定」ボタンをク リックすると、「トラックパッド詳細設定」 ダイア ログボックスが表示されます。このダイアログ ボックス内の設定は全体におよび、すべてのアプ	トラックパッド詳細設定
リケーションに適用されます。	注意: これらの設定内容は全てのアプリケーションに適用されます。
トラックパッドの連続操作および単独操作を使用 しない場合、このボックスの選択を解除すること で、オプションを無効にすることができます。標 準設定では、選択されています。 <u>トラックパッドを使う</u> は、特殊ファンクション領 域の機能について説明します。	 特殊ファンクション領域 マ 特殊ファンクション領域を有効にする トラックパッドの端を押してすぐ離すと割り当てられた機能が1回だけ働きます。トラックパッドの端を押したままにすると、割り当てられた機能が自動的に繰り返し働 くようになります。
左または右のボックスをチェックすると、指先での操作が無効になり、Intuos3 ペンでコントロール できるようになります。トラックパッド部分で手 を動かしてしまうような予想外の操作を避けるた めに、これらの設定を使います。初期設定では チェックが外されています。	べつのみ使用 べつのみトラックパッド排作を可能にする. 「左」」「右 標準設定 キャンセル
	ダイアログボックスのオプションを標準 設定に戻します。



🛑 🚽 49 🕨

 <u>目 次</u>	<u>索 引</u>	•	50

ポップアップメニューのカスタマイズ

「ポップアップメニュー」タブを使用して、「ポップアップメニュー」リストに表示する機能を設定します。 「ポップアップメニュー」を表示するには、デバイスボタンの1つに「ポップアップメニュー」機能を設定 します。ボタンを押すと、「ポップアップメニュー」が表示されます。「ポップアップメニュー」から利用 する項目をクリックして選択します。選択せずに、「ポップアップメニュー」を閉じるには、「ポップアッ プメニュー」の外側でクリックします。

> 「ポップアップメニュー」に設定された機能を、一覧表示し ます。項目の順序を変更するには、新しい位置までドラッグ します。項目をダブルクリックすると、編集することができ ます。 ポップアップメニュー **端**史 · ド」は、ポイ 」座標で位置

-ド」は、ポ ヨ対座標で位 「マウス」 ポップアッ -」 リストに と、「マウス ダイアログ が表示され、 豆をスピー きます。

<u>パイントと</u> パイントオ は、Intuos3 サイズのタブ 利用できま

50 🕨

「ポップアップメ	ボッブアップメニュー			補足:
ニュー」リストに追 加するには、 <u>ボタン</u> <u>機能</u> オプションを 選択します。		ポップアップメニューの項目 可能	3(ドラッグして並べ替え 2)	「ペンモー ンタが絶対 します。
選択した項目をリ ストから削除しま す。		日マリス 』 二 左 ウイックボイント 一。 右 ウイックボイント		インタが相 置しドを「 フンター
	文字サイズ: 12 💌 ポップアップフォント: Default			追加 9 る 3 モード」 ダ ボックスか マウスの加
	ボタンの設定に「ポップアップメニュー」が選択されているか	Y確認してください -	標準設定	トか調整で <u>左クイック</u> 五クイック
ポップアップメニュ とポップアップフォ	ユーの表示(文字サイズ タゴ シト)を変更できます。 戻し	ブの設定を標準 します。 重要:この 操	│ ■設定の状態に 作により定	<u>1 プション</u> PTZ-930ち レットです す。
		義した ポッフ ニューの項目(ます。	゚アップメ は削除され	





			<u>コントロールパネルの使い方</u>
Intuos.3	<u>目次</u>	<u>索 引</u>	📥 📥 ┥ 51 🕨

複数デバイスでの作業

コントロールパネルは、Intuos3 デバイスのカスタマイズと管理に役立つように設計されています。コント ロールパネルを開く際に使用したデバイスが自動的に選択され、そのデバイスに対する適切なタブが表示 されます。



ヒント:デバイスのアイコンをダブルクリックして、新しい 名前を入力することで、デバイスに名前を付けることができま す。例えば、「描画ペン」や「ペイントブラシ」などです。「ファ ンクション」アイコンの名前は変えることはできません。

コントロールパネルの「入力デバイス」リストにデバイスを追加するには、Intuos3 タブレット上で 追加するデバイスを使用してください。

- 新しいデバイスを初めてタブレットに置いたとき、標準設定でデバイスは動作します。同じデバイスがあったとしても、その設定が適用されることはありません。コントロールパネルを開くと、デバイスは自動的に「入力デバイス」リストに追加されます。タブの設定を変更して、デバイスをカスタマイズすることができます。
- 「入力デバイス」リストに追加したデバイスを選択すると、そのデバイスに適したタブの設定が表示されます。タブの設定に加えた変更は、今後、そのデバイスに適用されます。変更はすぐに反映されます。

選択したデバイスを「入力デバイス」リストから削除するには、「入力デバイス」リストの[-]ボ タンをクリックします。表示されるダイアログボックスから、「削除」をクリックして、選択を確認します。 選択したデバイスは、そのデバイス向けに作成した設定とともにリストから削除されます。削除したデバ イスをタブレットの上に戻すと、「入力デバイス」リストに再び追加されます。

補足:「ファンクション」アイコンは「入力デバイス」リストから削除されません。

			<u>コントロールパネルの使い方</u>
ITUOS .3	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	📥 🐗 ┥ 52 🕨

特定のアプリケーションに対する設定

特定のアプリケーションに対して、使用するデバイスをカスタマイズします。例えば、あるアプリケーショ ンでは、ペン先の筆圧を硬めに設定して、他のアプリケーションでは柔らかく設定することができます。 「アプリケーション」リストにアプリケーションを追加し、次に追加したアプリケーションに対して入力デ バイスの設定をカスタマイズします。

アプリケーションごとの設定を行わずに、デバイスを「入力デバイス」リストから選択した場合、「ア プリケーション」リストには「すべて」アイコンが表示されます。「すべて」アイコンは、アプリケー ションすべてにデバイスの設定を適用します。以下の例では、特定のアプリケーションに対する設定が Intuos3 マウスに行われていません。そのため、「すべて」アイコンが表示されます。マウスの設定はす べてのアプリケーションに共通です。



特定のアプリケーションに対する設定が、「アプリケーション」リストに加わると、「すべて」アイコンは「その他すべて」に変わります。アプリケーションのアイコンが新しく追加されたアプリケーションに対して表示されます。次の例では、Photoshop と Corel Painter Essentials に対してペンの設定を追加しました。



上記の例で、「その他すべて」アイコンを選択してタブの設定を変更する場合、変更は Photoshop と Corel Painter Essentials 以外のすべてのアプリケーションの「ペン」の設定に適用されます。Photoshop と Corel Painter Essentials には個別のペンの設定が適用されます。「Photoshop」アイコンを選択して、 タブの設定に変更を加えると、行った変更は Photoshop を使用しているときのペンに対してのみ適用さ れます。同様に、「Corel Painter Essentials」アイコンを選択して、タブの設定に変更を加えると、行っ た変更は Corel Painter Essentials を使用するときの「ペン」に対してのみ適用されます。

特定のアプリケーションに対する設定を作成すると、選択したデバイスとアプリケーションに対して個別 のグループを作成しています。詳細については次のセクションをご覧ください。

> 特定のアプリケーションに対する設定を作成する 特定のデバイスとアプリケーションに対する設定を変更する 特定のアプリケーションに対する設定を削除する



			<u>コントロールパネルの使い方</u>
ntuos.3	<u>目次</u>	<u>索 引</u>	▲ 🐗 ┥ 53 🕨

特定のアプリケーションに対する設定を作成する

クすると、[アプリケーションを登録]ダイアログボックスが表示されます。

	アプリケーションを登録	
アプリケーションを選択するに は、次の2つの方法のうちいずれ かを選択します。 ・ 特別な設定を作成するアプリ ケーションを開きます。次に 「開いているアプリケーショ ン」ボックスからそのアプリ ケーションを選択します。	アプリケーションを選択 開いているアプリケーション CorelPainterEssentials2 iexplore Photoshop	
タにインストールされている アプリケーションの実行ファ イルを選択します。	または↓	
「選択されたアプリケーション」 に、選択した内容が表示されます。	選択されたアプリケーション:	選択したアプ リケーション
「OK」をクリックして、終了しま す。	C:¥Program Files¥Internet Explorer¥iexplore.exe	されます。
補足: 2つのプログラムが同じ実 行ファイル名をもつ場合、2つの プログラムはカスタマイズした設 定を共有します。	キャンセル OK	「OK」をクリッ 一クして選択を 確定し、ダイア ログボックス

アプリケーションを追加したあと、各デバイスを「入力デバイス」リストから選択すると、追加したアプ リケーションのアイコンが「アプリケーション」リストに表示されます。追加したアプリケーションを選 択して、次にデバイスと追加したアプリケーションに対してコントロールパネルのタブの設定をカスタマ イズします。

一度、特定のアプリケーションに対する設定を作成すると、この方法でカスタマイズされなかったアプリ ケーションは「その他すべて」のデバイスの設定が適用されます。

ヒント:任意のアプリケーションに対して設定を作成してみてください。それにより、ペンが使いやすく なったら、さらに、この設定を作成してみてください。

ログボックス を閉じます。

特定のデバイスとアプリケーションに対する設定を変更する

指定のアプリケーションに対してデバイスの設定を変更するには、デバイスとアプリケーションを選択して、次にタブの設定をカスタマイズします。

特定のアプリケーションに対する設定を削除する

特定のアプリケーションに対する設定を削除するには、

- 1. 「入力デバイス」リストから、デバイスを選択します。次に「アプリケーション」リストから、削除す るアプリケーションを選択します。
- 「アプリケーション」リストの[-]ボタンをクリックします。表示されるダイアログボックスから 「削除」をクリックして、選択を確認します。アプリケーションは、作成したデバイスの設定とともに リストから削除されます。

ヒント:1つのデバイスから特定のアプリケーションに対する設定をすべて削除するには、デバイスリストからデバイスを削除します。 次にデバイスをタブレットの上に戻すと、デバイスは、標準設定の状態で「入力デバイス」リストに追加されます。





<u>トラブルシューティング</u>

- もし、トラブルがあった場合、以下のことを行ってください。
- 1. トラブルシューティング情報をご覧ください。問題が記載されている場合、その指示に従ってください。
- 2. Windiws の場合「お読みください」、Macintosh の場合「Read Me .rtf」を開いて、最新情報をお読みください。
- タブレットと入力デバイスを診断します。
 タブレットのテスト
 と入力デバイスのテスト
 のテストをご覧
 ください。
- 4. Intuos3 と新しいハードウェア、またはソフトウェア製品間に互換性の問題が発生した場合、新しいタブレットドライバが利用できるかチェックしてください。更新したタブレットドライバのダウンロードに関する情報については、ドライバのダウンロードをご覧ください。ワコムは新しい製品との互換性を維持するためにドライバソフトウェアを定期的に更新しています。
- 5. ワコムのホームページの FAQ(よくある質問)を参照してください。
- このマニュアルの解決のポイントを読んでも、問題が解決しそうにない場合、ワコムのサポート窓口にお問い合わせください。

<u>タブレットのテスト</u> <u>入力デバイスのテスト</u> <u>トラブルシューティング情報</u> <u>テクニカルサポート</u> ドライバのダウンロード



intuos.3_

<u>トラブルシューティング</u>

タブレットのテスト

コンピュータの電源を入れ、オペレーティングシステムの読み込みが終了したら、タブレットが有効な USB ポートに適切に接続されていることを確認してください。次に、以下のテストを行ってください。

タブレットのチェック
 タブレットがコンピュータに適切に接続され、タブレットが USB デバイスとして登録されると、タブレットの青色のステータスランプが点灯します。ランプが点灯したら、次のステップ2に進んでください。

コンピュータの電源を入れ、システムが完全に読み込まれても、ステータスランプが点灯しない場合:

- ・ タブレットの USB ケーブルが、コンピュータの有効な USB ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。Intuos3 は、コンピュータ本体に設置されている USB ポートか、あるいは電源の入った USB ハブに接続する必要があります。
- 電源の入った USB ハブにタブレットを接続する場合、USB ハブが適切にコンピュータに接続されていて、有効であることを確認してください。
- ・ タブレットを、別の電源の入った USB ポートに接続するか、または別のコンピュータの電源の 入った USB ポートに接続してみてください。

補足:タブレットのステータスランプが点灯しない場合は、タブレットをコンピュータ本体の USB ポートに直接接続することをお勧めします。システムがタブレットを認識して動作するまで、使用中 の外部ハブを一時的に取り除いてください。タブレットが適切に動作したら、次にタブレットを電源 の入った USB ハブに接続すると、ほとんどの場合、解決されます。

コンピュータの電源を入れて、オペレーティングシステムの起動が終了しても、タブレットのステー タスランプが点灯しない場合、USB ポートが機能していないかもしれません。タブレットが有効な USB ポートに接続されていることを確認するには、システムの BIOS の設定をチェックする必要があ ります。

詳細なテスト情報については、<u>入力デバイスのテスト</u>もご覧ください。

2. グリップペンのチェック

- ・ タブレットの入力エリアを横切るようにペンを移動させてみてください。画面上のポインタは、モニタ画面を対応する方向へ移動します。
- ・ タブレットにペン先を押しあてます。ステータスランプが青色から緑色に変わります。
- 次に、ペン先に荷重がかからないようにして、タブレットの面からおおよそ 6mm 以内のところで 留めておき、サイドスイッチを押します。ステータスランプが、再度、青色から緑色に変わりま す。
- ペンを回転させ、タブレットにテールスイッチを押しあてます。ステータスランプが青色から緑色に変わります。詳細なテスト情報については、入力デバイスのテストをご覧ください。

3. 他のデバイスをチェック

<u>入力デバイスのテスト</u>をご覧ください。

これらのテストでうまく動作しない場合、デバイス、またはタブレットに欠陥があるかもしれません。<u>テク</u> <u>ニカルサポート</u>をご覧ください。



4			<u>トラブルシューティング</u>
ITUOS .3	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ 57 🕨

入力デバイスのテスト

入力デバイスが、思うように動作しない場合、初めに割り当てた機能をチェックするか、あるいは入力デバイスを標準設定の状態に戻すことをお勧めします。入力デバイスを標準設定の状態に戻すには、コントロールパネルの「入力デバイス」リストの右端にある[-]ボタンをクリックして入力デバイスを削除します。入力デバイスが削除されたあと、タブレットに再び置くと、入力デバイスは標準設定の状態でリストに再び追加されます。

コントロールパネルを開いて、「タブレットについて」ボタンをクリックします。ダイアログボックスが表示されますので、「診断」ボタンをクリックして、「診断」ダイアログボックスを開きます。「診断」ダイアログボックスには、タブレットハードウェアと入力デバイスに関する情報が表示されます。この情報はタブレットと入力デバイスをテストする場合に使用されます。

複数のタブレットがシステムに接続されている場合、「タブレット情報」欄で入力デバイスをテストするタ ブレットが選択されていることを確認してください。

補足:入力デバイスのボタンをテストする場合、ボタンが「ポップアップメニュー」または「起動」に設定されていると、ボタンを押すとその機能が実行します。このような場合、テストの前にボタンの機能を変更してください。

診断		
- ドライバ情報:	入力デバイス情報	
バージョン: 4.80a2	読み取り高さ In	
	入力デバイス名: グリップペン	
タブレット情報:	入力デバイスのタイプ:ペン	
タブレット: intuos3 PTZ-930 💌	シリアルNo: 0×360	<u>ファンクションキーのテスト</u>
型式: intuos3 PTZ-930	×方向の傾き: 14959	<u>トラックパッドのテスト</u>
バージョン: 0.80	Y方向の傾き: 11009	<u>ペンのテスト</u>
左側ボタン: 全スイッチOFF	スイッチ: 1	マウスのテスト
右側ボタン: 全スイッチOFF	筆圧: 82%	
左側タッチパッド:0	×方向の傾き:27	
右側タッチパッド:0	Y方向の傾き:-19	
OEM コード: 0	ホイール	
	回車去	
	閉じる	

目 次

			<u>トラブルシューティング</u>
Intuos.3	<u>目次</u>	<u>索 引</u>	🛔 🐗 ┥ ⁵⁸ 🕨

ファンクションキーのテスト

- 「診断」ダイアログボックスを開いたまま、ファンクションキーをテストします。「タブレット情報」欄 をご覧ください。複数のタブレットが、システムに接続されている場合、「タブレット情報」欄にテス トするタブレットが選択されていることを確認します。
- ファンクションキーを1つずつ押して、テストします。キーを押すと、左右のキーグループのどちらを テストしているかにより、「左側キー」、または「右側キー」のカテゴリのとなりに番号が表示されます。
- 3. 終了後、「閉じる」ボタンをクリックしてダイアログボックスを終了します。

トラックパッドのテスト

- 「診断」ダイアログボックスを開いたまま、トラックパッドをテストします。「タブレット情報」欄をご 覧ください。複数のタブレットがシステムに接続されている場合、「タブレット情報」欄にテストする タブレットが選択されていることを確認します。
- 初めに、テストするトラックパッド上を奥と手前に指を滑らせます。トラックパッドに触れて、指先を 滑らせるように動かすと、各「トラックパッド」に対する現在の指の位置を示すように「左側トラック パッド」または「右側トラックパッド」のとなりに数値が表示されます。
- 次に、タブレットの操作エリアにもっとも近いトラックパッドの端に沿うようにペン先を奥と手前に滑らせます。この部分に沿ってペン先を動かすと、「左側トラックパッド」または「右側トラックパッド」のとなりに、数値で「トラックパッド」に対する現在のペンの位置が示されます。
- 4. 終了したら、「閉じる」ボタンをクリックして、ダイアログボックスを終了します。



intuos.

<u>トラブルシューティング</u>

ペンのテスト

- 「入力デバイス情報」欄を見ながら、Intuos3 デバイスをタブレットの操作面から高さ 6mm を越えない ように入れます。「読み取り高さ」「入力デバイス名」、「入力デバイスのタイプ」、「シリアル NO」の値 が表示されます。複数のタブレットがシステムに接続されている場合、「タブレット情報」欄で、デバ イスをテストするタブレットが選択されていることを確認してください。
- 2. タブレットの面でペンを移動させます。X 座標とY 座標のデータの値が、デバイスの位置を反映して変化します。
- Intuos3 ペンのボタンをテストします。ペン先でクリックしたり、サイドスイッチを押したり、あるい は消しゴムをタブレットの上で押すと、タブレットのステータスランプが青色から緑色に変わります。
 - ・ タブレット面をペン先でクリックします。「スイッチ」の状態と「筆圧」の値が変化します。(筆圧 は適用される圧力がない0%から、すべての圧力が適用されるときの100%まで変わります。)
 - 次に、タブレットにペン先を押しあてずに、サイドスイッチを押します。「スイッチ」の状態が変わります。

(Intuos3 ペンに対して、サイドスイッチの両方のスイッチに対してこれを行います。)

 ペン先=1、サイドスイッチ(下の位置)=2、サイドスイッチ(上の位置) =3、消しゴム=1

 エアブラシ
 ペン先=1、サイドスイッチ=2、消しゴム=1

- ・ タブレットにデバイスの消しゴムを押しあてます。スイッチの状態と筆圧の値が変わります(筆圧 は0%から100%まで変わります)。
- エアブラシについて、奥にホイールを回します。ホイールを奥へ完全に回すと、およそ0の値にまで減少します。ホイールを手前に回します。ホイールの値は、手前に完全に回すと、およそ1000まで増加します。
- ペンを垂直位置から右方向へ傾けて、X軸に対する傾きをテストします。Xの「傾き」の値は、およそ 0から+60まで変わります。ペンを垂直位置から左方向へ傾けます。Xの「傾き」の値は、およそ0 から-60まで変わります。
- ペンを垂直位置からタブレットの手前に傾けて、Y軸に対する傾きをテストします。Yの「傾き」の値は、およそ0から+60まで変わります。ペンを垂直位置からタブレットの向こう側へ傾けます。Yの「傾き」の値は、およそ0から-60まで変わります。
- マーカーペンをテストする場合、垂直にペンを持ち、ペン軸の周辺を回転させることによりペンの回転 をテストします。「回転」の値が変化します。
- 7. 終了したら、「閉じる」ボタンをクリックして、ダイアログボックスを終了します。

<u>目</u>次

			<u>トラブルシューティング</u>
LUOS.3	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	📥 🐗 ┥ 60 🕨

マウスのテスト

「診断」ダイアログボックスを開いた状態で、Intuos3マウスをタブレットの操作面に置きます。各ボタンをクリックして、ボタンをテストします。タブレットのステータスランプの色が変わり、ボタンをそれぞれクリックすると、「スイッチ」の状態が変わります。



- 2.「診断」ダイアログボックスを開くと、ホイールの状態は0です。ホイールを手前に回します。ホイールの状態は0から+1に変わります。
- 3. ホイールを奥へ回します。ホイールの状態は-1に変わります。
- 4. 終了したら、「閉じる」ボタンをクリックしてダイアログボックスを終了します。

intuos.3_

<u>目次</u>	<u>索 引</u>		•	61
-----------	------------	--	---	----

<u>トラブルシューティング</u>

トラブルシューティング情報

デバイス、またはタブレットで問題が生じた場合、次の表を参照してください。問題が説明され、解決策が提供されていたら、試してください。または、「Read Me」ファイルを参照してください。最新の情報が記載されています。

問題のより詳細な情報については、ワコムのホームページをご覧ください。http://tablet.wacom.co.jp/

<u>一般の問題</u> <u>Windows の問題</u> <u>Macintosh の問題</u>

一般の問題

コンピュータに利用できる USB ポートがない。	USB ハブの USB ポートが利用できることを確認してください。利用でき ない場合、USB ハブや USB カードを追加する必要があります。
タブレットのステータスラ ンプが点灯しない。	タブレットの USB ケーブルがコンピュータ本体の USB ポートか、または USB ハブに接続されていることを確認してください。電源の入った USB ハ ブデバイスに接続している場合、ハブが有効な USB ポートに接続されてい て、USB が有効であることを確認してください。
タブレットを接続した後、 メッセージが表示され、 USB デバイスが必要以上 の電源を要求していること が示されます。	タブレットが初期設定の USB ポート、またはコンピュータに取り付けられ た USB ハブに接続されていることを確認します。
ペンがマウスモードでのみ 動作する。筆圧感触を使用	タブレットドライバがインストールされていないか、または適切に読み込 まれていません。
して緑か描けない。	タブレットドライバがインストールされていて、動作するか確認してくだ さい。 タブレット CD をコンピュータの CD-ROM に挿入し、 タブレットド ライバをインストールします。
ペンが筆圧を検出しない。	アプリケーションによっては筆圧機能をオンにすることが必要なものもあ ります。または、ペンの前に選択したツールが筆圧検出ツールとして反応 することがあります。
クリックが利かない。	「ペン先」を柔らかくしてください。(<u>ペン先の感触とダブルクリックの調</u> 整をご覧ください。)



<u>トラブルシューティング</u> intuos.3 <u>目次</u> <u>索 引</u>

62

62 🕨

サイドスイッチでダブルクリックすることをお勧めします(クリック) 法をご覧ください)。ペン先の感触とダブルクリックの調整もご覧くだい。 ファンクションキーの1つを「ダブルクリック」に設定して、ダブルクリクを実行します。 ペン先の「ダブルクリック距離」を大きくします(ペン先の感触とダブ クリックの調整をご覧ください)。 マンたの感触」を柔らかく設定します(ペン先の感触とダブルクリック 調整をご覧ください)。 マンがあらゆるものを選択 する。描くことが止まらない。 ゴレトロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触 スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」ボタンを 扱して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がない場合は、 カデバイスのテストをご覧ください。 消しゴムがあらゆるものを 選択する。消し続ける。 コントロールパネルを開いて、「消しゴム」タブを選択します。「消しゴ の感触」スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」 クシを選択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がな 場合は、入力デバイスのテストをご覧ください。 ペンのストロークの開始が 遅れる。 パグブルクリック距離」のスライダーを「そし」」の設定を大きくします。これで効果がな 切りックの調整をご覧ください。 ペンのストロークの開始が 遅れる。 インのストロークの開始が 遅れる。 パグブルクリック距離」を少なくしてください。(ペン先の感触とダブル リックの調整をご覧ください。) からします。これで効果がな 場合は、入力デバイスのテストをご覧ください。 インのストロークの開始が 遅れして、「単正感度」と「ロリック圧」の設定を大きくします。これで効果がな 切りック距離」のスライダーを「そうのい」へ移動させます。また、「詳細設定」ボタン 選択して、「筆圧感度」と「ロリック圧」の設定を強いをはす。 マン先の利かない。 ペン先が利かない。 ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。色が変わらない場合、ダブレット本体に問題があるか しれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当 われていることを確認してください。	ペン先でダブルクリックが 利かない。	タブレットの操作面の同じ場所を2回、速くたたいていることを確認して ください。
ファンクションキーの1つを「ダブルクリック」に設定して、ダブルクリ クを実行します。ペン先の「ダブルクリック距離」を大きくします(ペン先の感触とダブ クリックの調整をご覧ください)。パン先の「ダブルクリック距離」を大きくします(ペン先の感触とダブ クリックの調整をご覧ください)。パンたの感触」を柔らかく設定します(ペン先の感触とダブルクリック 調整をご覧ください)。パンがあらゆるものを選択 する。描くことが止まらな い。コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触 スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」ボタンを 択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がない場合は、 カデバイスのテストをご覧ください。消しゴムがあらゆるものを 選択する。消し続ける。パレゴムがあらゆるものを さい。パレロールパネルを開いて、「パレゴム」タブを選択します。「消しゴ の感触」スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」 タンを選択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がな 場合は、 入力デバイスのテストをご覧ください。パレロールパネルを開いて、「パレ」タブを選択します。「パレゴ の感触」スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」 クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がな 場合は、 入力デバイスのテストをご覧ください。パンのストロークの開始が 遅れる。クリックレたり描画する場 合、ベンを強く押さなけれ ジストローールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触 のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。 マンジンジェンク アレックレクリーを「ない」」へが表して「ダブルクリックアシスト」 オフにします。クリックにいり描画する場 のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。 ストロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択しま。 マン先が利かない。ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。 コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当 られていることを確認してください。コントロールパネルの「ペン」タブで、 ホッチにたり、 コントロールパネルの「ペン」タブで、 ストロールパネルを しれません。(人力デバイスのテスーをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、 ホッチにの見知の方 コントロールパネルの「ペン」 のティーをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、 ホッチにの見知の方 コントロールパネルの「ペン」タブや シーク」コントロールパネルの「ペン」タブで、 ホッチーク」 コントロールパネルの「ペン」タブで、 ホッチーク」コントロールパネルの「ペン」タブで、 ホッチーク」コントロールパネールの「ペン」」の「シーック機能が割り当 い」コントロールパネールの「ペン」タブで、 ホッチーク」コントロールパネールの「ペン」タブで、 ホッチークコントロールパネールの「ペン」」コントロールパネールの「ペン」」コントロールパネールの「ペン」」コントロールパネールの「ペン」」コントロールパネールの「ペン」」コントロールパネールの「ペン」」 </td <td></td> <td>サイドスイッチでダブルクリックすることをお勧めします(<u>クリック</u>の方 法をご覧ください)。<u>ペン先の感触とダブルクリックの調整</u>もご覧くださ い。</td>		サイドスイッチでダブルクリックすることをお勧めします(<u>クリック</u> の方 法をご覧ください)。 <u>ペン先の感触とダブルクリックの調整</u> もご覧くださ い。
ペン先の「ダブルクリック距離」を大きくします(ペン先の感触とダブ クリックの調整をご覧ください)。 「ペン先の感触」を柔らかく設定します(ペン先の感触とダブルクリック 調整をご覧ください)。 Windows:1回のクリックでプログラムが起動するように設定します。 クリックをご覧ください。 ペンがあらゆるものを選択 する。描くことが止まらな い。 コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触 スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」ボタンを 択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がない場合は、 カデバイスのテストをご覧ください。 消しゴムがあらゆるものを 選択する。消し続ける。 コントロールパネルを開いて、「消しゴム」タブを選択します。「消しゴ の感触」スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」 タンを選択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がない場合は、 カデバイスのテストをご覧ください。 ペンのストロークの開始が 遅れる。 「ダブルクリック距離」シライダーを「夏い」」の設定を大きくします。これで効果がな 場合は、入力デバイスのテストをご覧ください。 ペンのストロークの開始が 遅れる。 「ダブルクリック距離」のスライダーをドラッグして「ダブルクリックアシスト」 オフにします。 クリックしたり描画する場 合、ペンを強く押さなけわ のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。また、「詳細設定」ボタン 選択して、「筆圧感度」と「クリック圧」の設定を減少させます。 ペン先が利かない。 ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。色が変わらない場合、タブレット本体に問題があるか しれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当 られていることを確認してください。		ファンクションキーの1つを「ダブルクリック」に設定して、 ダブルクリッ クを実行します。
「ペン先の感触」を柔らかく設定します(ペン先の感触とダブルクリック 調整をご覧ください)。 Windows:100クリックでプログラムが起動するように設定します。 クリックをご覧ください。 ペンがあらゆるものを選択 する。描くことが止まらない。 コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感知 スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」ボタンを 択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がない場合は、 カデバイスのテストをご覧ください。 消しゴムがあらゆるものを 選択する。消し続ける。 コントロールパネルを開いて、「消しゴム」タブを選択します。「消しゴ の感触」スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」 タンを選択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がな 場合は、入力デバイスのテストをご覧ください。 ペンのストロークの開始が 遅れる。 「ダブルクリック距離」を少なくしてください。(ペン先の感触とダブル リックの調整をご覧ください。) 動作しない場合、「OFF」位置へ「ダブ クリック距離」のスライダーをドラッグして「ダブルクリックアシスト」 オフにします。 クリックしたり描画する場 合、ペンを強く押さなけれ ばならない。 コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ベン先の感触 のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。また、「詳細設定」ボタン 選択して、「筆圧感度」と「クリック圧」の設定を減少させます。 ペン先が利かない。 ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。色が変わらない場合、タブレット本体に問題があるか しれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当 られていることを確認してください。		ペン先の「ダブルクリック距離」を大きくします(<u>ペン先の感触とダブル</u> <u>クリックの調整</u> をご覧ください)。
Windows:1回のクリックでプログラムが起動するように設定します。 クリックをご覧ください。 ペンがあらゆるものを選択 する。描くことが止まらない。 コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感情 スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」ボタンを 択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がない場合は、 カデバイスのテストをご覧ください。 消しゴムがあらゆるものを 選択する。消し続ける。 コントロールパネルを開いて、「消しゴム」タブを選択します。「消しゴ の感触」スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」 タンを選択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がな 場合は、入力デバイスのテストをご覧ください。 ペンのストロークの開始が 遅れる。 「ダブルクリック距離」を少なくしてください。(ペン先の感触とダブル リックの調整をご覧ください。) 動作しない場合、「OFF」位置へ「ダブ クリック距離」のスライダーをドラッグして「ダブルクリックアシスト」 オフにします。 クリックしたり描画する場 合、ペンを強く押さなけれ ばならない。 コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触 のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。また、「詳細設定」ボタン 選択して、「筆圧感度」と「クリック圧」の設定を減少させます。 ペン先が利かない。 ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。色が変わらない場合、タブレット本体に問題があるか しれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当 られていることを確認してください。		「ペン先の感触」を柔らかく設定します(<u>ペン先の感触とダブルクリックの</u> <u>調整</u> をご覧ください)。
ペンがあらゆるものを選択 する。描くことが止まらな い。 コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触 スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」ボタンを 択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がない場合は、 <u>カデバイスのテスト</u> をご覧ください。 コントロールパネルを開いて、「消しゴム」タブを選択します。「消しゴ の感触」スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」 タンを選択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がな 場合は、入力デバイスのテストをご覧ください。 ペンのストロークの開始が 遅れる。 グリックしたり描画する場 合、ペンを強く押さなけれ ばならない。 ペン先が利かない。 パントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触 のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。また、「詳細設定」ボタン 選択して、「筆圧感度」と「クリック圧」の設定を減少させます。 ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。色が変わらない場合、タブレット本体に問題があるか しれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブを選択します。「シナロールパネルの「		Windows: 1 回のクリックでプログラムが起動するように設定します。 <u>クリック</u> をご覧ください。
 消しゴムがあらゆるものを 選択する。消し続ける。 コントロールパネルを開いて、「消しゴム」タブを選択します。「消しゴ の感触」スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」 タンを選択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がな 場合は、入力デバイスのテストをご覧ください。 ペンのストロークの開始が 遅れる。 ダブルクリック距離」を少なくしてください。(ペン先の感触とダブル リックの調整をご覧ください。)動作しない場合、「OFF」位置へ「ダブ クリック距離」のスライダーをドラッグして「ダブルクリックアシスト」 オフにします。 クリックしたり描画する場 合、ペンを強く押さなけれ ばならない。 ペン先の可一ルパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触 のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。また、「詳細設定」ボタン 選択して、「筆圧感度」と「クリック圧」の設定を減少させます。 ペン先が利かない。 ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。色が変わらない場合、タブレット本体に問題があるか しれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当 られていることを確認してください。 	ペンがあらゆるものを選択 する。描くことが止まらな い。	コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触」 スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」ボタンを選 択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がない場合は、入 <u>カデバイスのテスト</u> をご覧ください。
ペンのストロークの開始が 遅れる。 「ダブルクリック距離」を少なくしてください。(ペン先の感触とダブル リックの調整をご覧ください。)動作しない場合、「OFF」位置へ「ダブ クリック距離」のスライダーをドラッグして「ダブルクリックアシスト」 オフにします。 つントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感角 のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。また、「詳細設定」ボタン 選択して、「筆圧感度」と「クリック圧」の設定を減少させます。 ペン先が利かない。 ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。色が変わらない場合、タブレット本体に問題があるか しれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当	消しゴムがあらゆるものを 選択する。消し続ける。	コントロールパネルを開いて、「消しゴム」タブを選択します。「消しゴム の感触」スライダーを「硬い」ほうへ移動させます。あるいは、「詳細」ボ タンを選択して「クリック圧」の設定を大きくします。これで効果がない 場合は、 <u>入力デバイスのテスト</u> をご覧ください。
クリックしたり描画する場 合、ペンを強く押さなけれ ばならない。 ペン先が利かない。 コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感角 のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。また、「詳細設定」ボタン 選択して、「筆圧感度」と「クリック圧」の設定を減少させます。 ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。色が変わらない場合、タブレット本体に問題があるか しれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当 られていることを確認してください。	ペンのストロークの開始が 遅れる。	「ダブルクリック距離」を少なくしてください。(<u>ペン先の感触とダブルクリックの調整</u> をご覧ください。)動作しない場合、「OFF」位置へ「ダブル クリック距離」のスライダーをドラッグして「ダブルクリックアシスト」を オフにします。
ペン先が利かない。 ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを 認してください。色が変わらない場合、タブレット本体に問題があるか しれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。) コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当 られていることを確認してください。	クリックしたり描画する場 合、ペンを強く押さなけれ ばならない。	コントロールパネルを開いて、「ペン」タブを選択します。「ペン先の感触」 のスライダーを「柔らかい」へ移動させます。また、「詳細設定」ボタンを 選択して、「筆圧感度」と「クリック圧」の設定を減少させます。
コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当 られていることを確認してください。	ペン先が利かない。	ペン先を押したとき、ステータスランプが青色から緑色に変わることを確認してください。色が変わらない場合、タブレット本体に問題があるかもしれません。(入力デバイスのテストをご覧ください。)
		コントロールパネルの「ペン」タブで、ペン先にクリック機能が割り当て られていることを確認してください。
入力デバイスに対して機能 使用中のデバイスとアプリケーションに対して、設定が変更されている の設定を変更しても反映さ 確認してください。 <u>複数デバイスでの作業と特定のアプリケーションに</u> れていない。 <u>する設定</u> をご覧ください。	入力デバイスに対して機能 の設定を変更しても反映さ れていない。	使用中のデバイスとアプリケーションに対して、設定が変更されているか 確認してください。 <u>複数デバイスでの作業と特定のアプリケーションに対</u> <u>する設定</u> をご覧ください。



<u>トラブルシューティング</u> intuos.3 <u>目</u>次 <u>索 引</u> サイドスイッチが利かな タブレットの操作面から 6mm 以内にペン先が近づいたとき、サイドスイッ

63 🕨

	テを押しているが確認してください。ハノ先でダブレットを押さりにこれを行ってください。
	コントロールパネルで、サイドスイッチが、使用中のアプリケーションと 入力デバイスで実行する機能に設定されていることを確認してください。 「サイドスイッチエキスパートモード」オプションの選択が解除されている ことも確認してください。(このオプションには、コントロールパネルの 「詳細設定」ボタンをクリックしてアクセスします。
	サイドスイッチを押すと、タブレットのステータスランプが青色から緑色 に変わることを確認してください。変わらない場合、タブレット本体が故 障しているかもしれません。(<u>入力デバイスのテスト</u> をご覧ください。)
画面のポインタがジャンプ して引き戻される。	Intuos3 デバイスを使用しないとき、または他のデバイスを利用していると き、Intuos3 デバイスをタブレットの上に置かないでください。タブレット の上に置いたままにして、ほかの入力デバイスを利用すると、画面のポイ ンタの位置決めができなくなる場合があります。
ポインタが画面上の思う位 置に移動しません。または ペイントアプリケーション で、描いた線とポインタの 位置が合いません。	コントロールパネルを開いて、「マッピング」タブを指定します。「ペン」 モードが選択され、選択したデバイスとアプリケーションに対して「表示 エリア」が「操作面全体」に設定されていることを確認してください。効 果がない場合、「標準設定」ボタンをクリックして、画面のマッピングにタ ブレットを回復します。それでも効果がない場合、タブレットの設定ファ イルを削除してください。(次の項目をご覧ください)
タブレットの設定ファイル が壊れている。 または、設定ファイルを標 準設定の状態にもどす。	次のようにしてタブレットの設定ファイルを削除します。: Windows:「スタート」メニューをクリックし、「すべてのプログラム」 を選択します。次に「Wacom タブレット」→「Tablet Preference File Utility」 を選択します。ダイアログボックスから、「Remove My Preference File」ボ タンをクリックして、カレントユーザーの Preference を削除します。 Windows Vista や XP 上の複数のユーザーの Preference を削除するには 「Remove My Preference Files」ボタンをクリックします。すべてのユー
	ザーの Preference を削除するには、administrator 権限が必要です。実行 中の、現在開いているタブレット用アプリケーションを再起動してください。 Mac OS X: シングルユーザーの場合、初めに「移動」メニューから「ホー
	ム」フォルタを選択します。次にホーム「ライフラリ」フォルタを開きま す。ホーム「ライブラリ」フォルダの中の「Preference」フォルダを開い て「com.wacom.Tablet Preferences」ファイルを削除します。ログアウト してログインします。タブレットドライバが読み込まれると、標準設定の 状態で新しい設定ファイルが作成されます。
	複数ユーザーの場合、「アプリケーション」フォルダを開きます。次に、 「Tablet」フォルダを開いて、「Remove Tablet」ユーティリティを実行し ます。ユーティリティを起動して、「Remove All Preference file」ボタンを クリックします。ログアウトして、ログインします。タブレットドライバ が読み込まれると、標準設定の状態で新しい設定ファイルが作成されます。
	補足: 「Wacom Tablet.Preference」ファイルを「ライブラリ」フォルダ の「PreferencePanes」フォルダから手動で削除しないでください。この ファイルは、タブレットドライバをアンインストールする場合と、今後 「Remove Tablet」ユーティリティを使用する場合にのみ削除されます。

intuos.	<u>且次</u>	<u>索 引</u>	<u>トラブルシューティング</u> ▲ ◆ ◆ 64 ▶
コンピュータが節電モード にならない。	Intuos3 入力デバイスを使用 かないでください。デバイス を送り続け、コンピュータは	しない場合、タブレ くを置いたままにす :節電モードにはな	ット面の上にデバイスを置 ると、タブレットはデータ りません。
画面のポインタが揺れた り、飛び回ったりする。	まれに、タブレットはコンビ 波の影響を受ける場合があり いた場合、タブレットをモニ さい。あるいは、モニタのリ ださい。	ュータモニタある ます。モニタから タから少なくとも フレッシュレート	いは AM ラジオ局から電磁 の電磁波による影響に気付 30cm ほど離してみてくだ または解像度を変更してく
Intuos3 ペンがタブレット のトラックパッドで動作し ない。	ペンは、タブレットの入力エ 狭い領域でのみ動作します。	リアに最も近いト	ラックパッドの縁に沿った
Windows の問題			

コンピュータのマウスコン この操作は、ワコムデバイスの右手と左手のボタンの設定を反転させます。 トロールパネルの右手と左 ワコムデバイスの設定を正しく認識させるには、Windows を再起動させま 手の設定を変更した後、ペ す。 ン先が適切に機能しなくな り、Intuos3 マウスデバイ スボタン機能が反転する。



64 🕨

intuos.3

			<u>トラブルシューティング</u>
DS ₃	<u>目 次</u>	<u>索_引</u>	📥 < d 65 🕨

Macintosh の問題

コンピュータを起動する と、ドライバの読み込みに 失敗したか、あるいはタブ レットの設定ファイルがま だ作成されていないという 内容のダイアログボックス が表示されます。	タブレットが、起動時に検出されませんでした。USB インターフェースケー ブルが接続されていて、タブレット上のステータスランプが青色であるこ とを確認してください。タブレットが電源の入った USB ハブに接続されて いる場合、ハブが接続されていて有効であることを確認してください。 「移動」メニューから、「アプリケーション」を選択して「ユーティリティ」 フォルダを開きます。「システムプロファイラ」を起動して、「デバイスと ボリューム」タブを選択します。USB タブレットがプロファイラによって 表示されます。USB タブレットが検出されない場合、USB タブレットケー ブルの接続を確認するか、あるいはタブレットを別の USB ポートに接続し てみてください。
	問題が解決しない場合、「アプリケーション/ユーティリティ」フォルダに 移動して、「ディスクユーティリティ」プログラムを開きます。「First Aid」 タブから「ディスクのアクセス権を修復」を実行します。これで解決しな い場合は、ワコムのテクニカルサポートに連絡してください。 <u>テクニカル</u> <u>サポート</u> をご覧ください。)
が タブレットで正しくしな い。	 Inkweir (インクウェル) に問題があるがらしれません。次のようにして、 損傷した設定ファイルを削除します。手書き入力認識が有効な場合、設定 ファイルは再作成されます。 アップルメニューから「システム環境設定」を選択します。システム環 境設定メニューから、「すべてを表示」を選び、「Ink」を選択します。次 に「Handwriting recognation」をオフにします。 「移動」メニューから、「ホーム」を選択します。「ライブラリ」を開い て、「Preferences」フォルダを開きます。次に、次の「設定」を削除します。 com.apple.ink.framework.plist com.apple.ink.inkpad.plist com.apple.ink.inkpad.sketch 再度、「システム環境設定」→「Ink」を選択します。「Handwriting recognation」をオンにします。
	 リコムタフレットとベンを使って、Inkwell (インクワェル) 機能をテストします。 この処理で Inkwell (インクウェル)の問題が解決されずに、さらに支援が必要な場合はアップルコンピュータのサポートに連絡してください。ワコムは、Inkwell (インクウェル)のソフトウェアメーカーではありません。 私たちの力でサードパーティのソフトウェアアプリケーションをサポートすることは制限されています。



65 🕨

intuos.3_

<u>トラブルシューティング</u>

テクニカルサポート

ワコムタブレットに問題がある場合、初めにタブレットのインストールガイドを読んで、正しくインストールされていることを確認してください。次に、このマニュアルの中の<u>トラブルシューティング</u>の処理を見 直してください。問題が説明されている場合は、解決策を試してください。

このマニュアルの中に解決法が見つからない場合、プラットフォームの「Read Me」ファイル(ワコムタ ブレット CD にあります)に、問題に関する最新情報が記載されていることがあります。ワコムのホーム ページの製品 FAQ(よくある質問)もチェックしてください。

インターネットが接続できる場合は、ワコムのホームページから最新のソフトウェアドライバがダウン ロードすることができます。<u>ドライバのダウンロード</u>をご覧ください。

問題が解決せず、ワコムタブレットが適切に動作しないと思われる場合、ワコムのサポートスタッフに連絡してください。連絡先については、付属の「Intuos3 ユーザーズガイド」の裏表紙をご覧ください。 電話によるサポートを受ける場合、次の情報を用意してコンピュータのところで待機してください。

- ・ 本書
- ・ タブレットのシリアルとモデル番号(タブレットの背面をご覧ください)
- ドライバのバージョン(ワコムタブレット CD をご覧ください。あるいはコントロールパネルの「タブレットについて」ボタンをクリックしてください。)
- ・ コンピュータの製造元と型式、およびオペレーティングシステムのバージョン
- ・ コンピュータに接続された周辺機器のリスト
- ・ 問題が発生した時に使用していたソフトウェアアプリケーションとバージョン
- ・ 画面に表示された正確なエラーメッセージ
- ・ 問題が発生した時に起こったことどう処置したか
- ・ どのように問題を解決しようとしたか

<u>目 次</u>



4			<u>トラブルシューティング</u>
ntuos.3	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	📥 🐗 ┥ 67 🕨

ドライバのダウンロード ワコムは新しい製品との互換性を維持するために、定期的にタブレットドライバを更新します。機能を最 適に使用するためにドライバを定期的に更新することをお勧めします。新しいタブレットドライバ(利用 可能な場合)は、ワコムのホームページからダウンロードすることができます。

ワコムのホームページ: http://tablet.wacom.co.jp



intuos₃

付録

このセクションでは、タブレットとデバイスのお手入れ、タブレットドライバのアンインストール、ライ センスと保証などに関する情報とヒントを説明しています。

索引

目 次

📥 🚽 68 🕨

68

タブレットとデバイスのお手入れ タブレットドライバのアンインストール タブレットモードの変更 複数タブレットの設置 Intuos3 レンズカーソル AutoCAD での作業 製品仕様 製品情報 部品と付属品の注文 製品の保証について

タブレット とデバイスの お手入れ Intuos3 デバイスとタブレット面は清潔にお使いください。ちりや砂ぼこりはデバイスに付いて、タブレットの光沢面を傷をつけてすり減らします。柔らかく湿った布で定期的に拭くと、タブレットとデバイスを 長期間ご利用いただけます。水で薄めた刺激の少ないせっけんを使用して、布を湿らせることもできます。 シンナー、あるいはベンゼンのような揮発性の液体は使用しないでください。プラスチックケースを傷め る可能性があります。

タブレットを清潔に、涼しい場所で、極端な温度変化を避けて保管してください。Intuos3 デバイスとタブ レットは分解しないでください。ペンを強くねじると、ペンが壊れる可能性があります。製品を分解する と、保証が無効になります。



intuos.3_

あります。

付録

芯を交換する

ペン芯は、使っていく間に磨り減っていきます。芯が短くなって平らになったら、芯を交換します。ピン セット、先の細くとがったペンチ、あるいは似たような道具で芯を挟んで、ペンからまっすぐに引き抜き ます。次に新しい芯の先を、止まるまで差し込んでください。



警告:子供がペン先やサイドスイッチを飲み込まないようにご注意ください。ペン先またはサイドスイッチは、子供がそれを噛んだりすると抜ける場合があります。

補足:ストローク芯はバネ荷重で、Intuos3 ペン、あるいはエアブラシで作業するときに感触の良さが加わります。ストローク芯の色はグレーで、標準のペン芯と同じ方法で取り付けることができます。 交換部品の注文については、<u>他の部品と付属品</u>をご覧ください。

タブレットドライバのアンインストール

タブレットとタブレットドライバをシステムから削除するには、以下の方法で行ってください。

重要:コンピュータに他のワコムタブレットが接続されている場合、ワコムタブレットドライバをシステムから削除すると、接続されているタブレットは完全な機能で動作しない場合があります。

Windows Vista:「スタート」ボタンをクリックして、コントロールパネルを選択します。コントロール パネルから「プログラムの削除」を選択します。ダイアログボックスから「タブレット」オプションを選 択します。「削除…」ボタンをクリックして、画面の指示に従い、タブレットドライバを削除します。

Windows XP または XPx64:

「スタート」をクリックして、「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択します。次に、「プ ログラムの追加と削除」を選択します。「プログラムの追加と削除」ウィンドウで、「タブレット」を選択 して「削除」ボタンをクリックします。画面の指示にしたがい、タブレットドライバを削除します。ドラ イバが削除されたら、タブレットをコンピュータからはずします。

Mac OS X :

「Finder」の「移動」メニューから「アプリケーション」を選択して、「タブレット」フォルダを開きます。 「RemoveTablet」アイコンをダブルクリックして、「Remove Tablet」ボタンを選択します。「ユーザー名」 と「パスワード」を入力します。削除が終了したら、「OK」をクリックします。コンピュータからタブレッ トをはずします。

<u>目</u>次

👍 ┥ 69 🕨

			<u>付録</u>
tuos.3	<u>目 次</u>	<u>索 引</u>	📥 🐗 ┥ 70 🕨

タブレット モードの変更

コントロールパネルの「タブレット」リストで、タブレットアイコンをダブルクリックして、「タブレット モード」ダイアログボックスを表示させます。「タブレットモード」の設定は、すべてのデバイスとアプリ ケーションに適用します。

	タブレットモード			
グラフィックアプリ ケーションで推奨し ます 一種進設完です	タブレットモード ・ 標準モード	○ 文字認識	<u> </u>	最大のデータ速度です。 手書き認識ソフトウェ
より。际十敗たてり。	標準設定	キャンセル	ОК	

複数タブレットの設置

タブレットリストには、サポートされたタブレットでシステムに検出されたものがアイコンで表示されます。変更するタブレットを選択します。

	💷 ワコム タブレッ	トのプロパティ		X
デバイスとアプリケーションを — カスタマイズするタブレットの アイコンを選択します。	タブレット:	intuos3 PTZ-930 intuos3 PTZ-630	Þ	
	入力デバイス:	A T T T T T T T T T T T T T T T T T	Þ	
	アプリケーション	その他すべて Photoshop	Þ	+

新しいタブレットを追加するには、コンピュータに接続します。

- ・ USB タブレットに対して、システムは USB ポートを検索します。新しいタブレットが検出されると、 自動的に初期化されます。
- 複数のタブレットが設置されていると、コントロールパネルを開くのに使用されるタブレットが、デフォルトのタブレットとして選択されます。

ドライバから複数あるタブレットのうちの1つを削除するには:コントロールパネルで、削除するタ ブレットを選択します。「タブレット」リストのとなりにある[-]ボタンをクリックします。タブレット をドライバに再度追加するには、先にコンピュータを再起動する必要があります。ご注意ください。



intuos.3_

Intuos3 レンズカーソル

レンズカーソルは座標位置を正確にコンピュータに知らせる理想的なデバイスです。PTZ-1230 と PTZ-1231W タブレットで使うことができます。コンピュータにクロスへアカーソルの位置を知らせ、グラフィッ クアプリケーションや CAD アプリケーションで図面をデジタイジングするのに特に役立ちます。



レンズカーソル、その他の Intuos3 デバイスのご購入について は、<u>部品と付属品の注文</u>をご覧ください







intuos.₃

日次	あ 리	4	4 72 •
<u>目 次</u>	<u>系 51</u>		

付録

レンズカーソルのカスタマイズ

Intuos3 レンズカーソルボタンの設定を変更するには、レンズカーソルを使ってタブレットのコントロール パネルを開き、「マウス」タブを選択します。Intuos3 ペンのように、各ボタンに対して実行する機能をプ ルダウンメニューから選択します。利用可能なオプションの詳細について<u>ボタン機能</u>をご覧ください。

レンズカーソルのボタンは、複数ボタンの同時押しが可能です。例えば、1つのボタンを Ctrl キーをシミュ レートするようにプログラムし、別のボタンを Alt キーストロークをシミュレートするようにプログラムし た場合、両方のボタンを押すと、Ctrl+Alt がシミュレートできます。

補足:左手で使用できるようにレンズカーソル構成するには、必要に応じて、再度ボタン機能を割り当て ます。

レンズカーソルの診断

1.「診断」ダイアログボックスを開いて、タブレットの入力エリアに Intuos3 レンズカーソルを置きます。 各ボタンをクリックすることによりボタンをテストします。タブレットのステータスランプの色が変化し て、スイッチの状態がクリックした各ボタンに対して変わります。



Intuos3 レンズカーソル

72

2. 終了したら、「閉じる」ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じます。


付録

AutoCAD での作業

Intuos3 タブレットは、Windows システムのポインティング・デバイス、あるいは Wintab と互換性のある デジタイザとして AuotoCAD でサポートされています。初期設定で、AutoCAD ではシステムポインティ ングデバイスとして Intuos3 が使用できるように設定されています。タブレットメニューがある Intuos3 を 使用して、正確な縮尺で図面を電子化する場合、以下の手順に従ってください。

補足:AutoCAD あるいは類似するアプリケーションで左手で使用するようにレンズカーソルあるいはマウ スを構成するには、タブレットのコントロールパネルを開いて、「オプション」をクリックし、「Handedness」 で「Left」を選択します。

Wintab と互換性のあるデジタイザに対する AutoCAD の設定

- 1. AutoCADを起動します。「ツール」メニューを開き、「オプション」を選択します。
- 2. 「オプション」ウィンドウから「システム」タブを選択します。
- 3. 「現在使用中のポインティングデバイス」で、「オプション」を選択します。
- 4. AutoCAD がどのデバイスからの入力を受けるかを決めます。「入力の受け入れ」セクションからオプ ションを選択します。
- ・「デジタイザのみ」AutoCAD 図面には、Intuos3 からだけ入力できます。
- ・「デジタイザとマウス」AutoCAD 図面には Intuos3 と通常のマウスの両方から入力できます。
- 5. 「OK」をクリックして「オプション」ウィンドウを閉じます。



付録

AutoCAD におけるタブレットメニューとスクリーンポインティングエリア の設定

システムポインタが操作できるタブレット上の長方形の領域がスクリーンポインティングエリアです。ス クリーンポインティング領域の中では、AutoCADの作図領域外にあるウィンドウやメニューやその他のア プリケーションに対して操作することができます。固定または浮動スクリーンポインティング領域の設定 も可能です。

タブレットの設定を行う前は、タブレット有効領域全体が固定スクリーンポインティング領域に設定されています。AutoCAD アプリケーションは、タブレット上の小さな領域がモニタスクリーンにマッピングされるよう固定スクリーンポインティング領域のサイズを変更することを推奨しています。さらにそれが提供するデフォルトタブレットメニューや行、列を設定することを薦めています。

タブレットメニューの設定後、AutoCADは固定あるいは浮動スクリーンポインティング領域の設定を促し ます。これにより、タブレットの領域をウィンドウズシステムのポインタとして設定することができます。

固定スクリーンポインティング領域は、タブレットモードをオンにして AutoCAD でポイントをタブレット から入力しているときは使うことができません。これはタブレットと AutoCAD の作図領域が1対1で対応 しているからです。タブレットからメニューを利用するには、フローティングスクリーンポインティング エリアを使用する必要があります。これにより、タブレット操作面のどこからでもメニューにアクセスし て、終了したらオフに切り替えることができます。ツールボタンを浮動スクリーン領域のオンとオフを切 り替えるようにも定義できます。

- 重要:浮動スクリーンポインティング領域は、メニューエリア、タブレットモードオン、固定スクリーンポイン ティング領域より優先されます。
- 1. AutoCAD 図面から「ツール」メニューを開きます(Release13 では「オプション」メニュー)。
- 2. 「タブレット設定」、次に「メニュー領域設定」を選択します。
- 3. タブレットメニューエリアを定義します。AutoCAD 図面の下にコマンドウィンドウが表示されます。 タブレットメニューの番号(0-4)を入力して、「Enter」を押します。メニューテンプレートを使用し ない場合は「0」を入力します。メニューエリアの左上隅、左下隅、右下隅をデジタイズして「Enter」 を押します。次に、列の番号を入力して「Enter」を押します。行の番号を入力して「Enter」を押し ます。各メニューエリアに対して繰り返します。
- 固定スクリーンポインティング領域を定義します。初期設定では、タブレット全体が固定スクリーン ポインティングエリアです。メニューテンプレートを使用する場合、テンプレートに合うように固定 スクリーンポインティング領域を再度指定します。AutoCAD 図面画面下のコマンドウィンドウのメッ セージに従ってください。
- 浮動スクリーンポインティング領域を定義します。それにより、画面の領域すべてにアクセスできます。フローティングスクリーンポインティンエリアは、「タブレットモードオン」、固定スクリーンポインティンエリア、メニューエリアより優先されます。AutoCAD 図面画面下のコマンドウィンドウのメッセージに従います。
- 詳細は、AutoCAD のユーザーガイド等を参照してください、

付録

AutoCAD での Intuos3 の位置調整

Intuos3 を使って、図面をデジタル入力する場合、その図面の座標系にあわせて、Intuos3 の位置調整を行う必要があります。位置調整後は、図面上のポインティング位置が正しくデジタル入力され、図面に反映されます。

- 1. 図面から、「ツール」メニューを開きます。(Release13の場合「Option」メニュー)
- 2. 「タブレット設定」と「位置合わせ」オプションを選びます。
 - ・ 紙図面上のポイント #1 をタブレット上から入力(クリック)します。次に入力したポイントに紙 図面からの xy 座標を入力します。
 - ・ 紙図面上のポイント#2をタブレット上から入力(クリック)します。次に入力したポイントに
 紙図面からの xy 座標を入力します。
 - ・ 必要に応じて複数のポイントを電子化します。4つ以上のポイントをとった場合、AutoCADが もっとも適切な射影変換を計算するのに予想以上に時間がかかることがあります。
- 3. 終了したら「Enter」を押します。

Intuos3 がデジタイザとして設定され、調整されたら、Intuos3 をデジタイザとして使用するかまたは Windows システムポインタとして使用するかを「Ctrl」+「T」を使って切替えることができます。





<u>目次</u>

<u>索 引</u>

付録

76 🕨

76

製品仕様

Intuos3 タブレット共通の仕様

読取分解能	0.005mm
読取精度(ペン)	+/- 0.25 mm
読取精度(マウス、マーカーペン)	+/- 0.5 mm
読取精度(レンズカーソル)	+/-0.15mm
傾き検出角度 (すべてのペン)	+/- 50 ° (PTZ-430、PTZ-431W)/ +/- 60 ° (それ以外)
読取可能高さ	6 mm (ペン)/ 5mm(マウス)
読取速度	最高 200 ポイント / 秒
ファンクションキーストローク	約1 mm
トラックパッド(LxW)	52 x 12 mm
インタフェース準拠規格	USB1.1
コネクタ	USB A タイプ
ケーブル長さ	2.5m
電源電圧/消費電流	5V / 300 mA 以下 ホストの USB ポートあるいは電源の入った USB ハブ から供給
消費電流	1.4 ワット以下
使用環境	温度:5~40℃
	保管温度:−10~60℃
	湿度:20~ 80% (結露がないこと)
	保管湿度:20~ 90%(結露がないこと)
適合電波規格	VCCI class B

Intuos3 PTZ-430 タブレット

読取可能範囲 (W x D)	127.0 x 101.6 mm
外形寸法 (W x D x H)	238.5 x 217.0 x 13.0 mm
重量	約 600 g

Intuos3 PTZ-431W タブレット

読取可能範囲 (W × D) 外形寸法 (W × D × H) 重量 157.5 x 98.4 mm 270.0 x 216.0 x 13.0 mm 約 800 g

Intuos3 PTZ-630 タブレット

読取可能範囲 (W x D) 外形寸法(W x D x H) 重量 203.2 x 152.4 mm 345.0 x 261.5 x 13.0 mm 約 1000 g

Intuos3 PTZ-631W タブレット

読取可能範囲 (W x D) 外形寸法(W x D x H) 重量 271.0x 158.8 mm 417.6 x 262.0 x 14.0 mm 約 1400g



<u>索 引</u>

77

77

Intuos3 PTZ-930 タブレット

読取可能範囲 (W × D) 外形寸法(W × D × H) 重量

304.8 x 228.6 mm 439.5 x 340.0 x 14.0 mm 約 1800g

Intuos3 PTZ-1230 タブレット

読取可能範囲 (W × D) 外形寸法(W × D × H) 重量 304.8x304.8mm 439.5x429.3x36.4mm 約 2100g

Intuos3 PTZ-1231W タブレット

読取可能範囲 (W x D)487.6 x 304.8mm外形寸法 (W x D x H)622.5 x 428.5 x 36.4mm重量約 3000g

Intuos3 グリップペン (ZP-501E)

ペン先の動作ストローク	約0.1mm以下
筆圧レベル	1024 レベル
消しゴムの動作ストローク	約 1.5 mm
外形寸法 (L x D)	174.8 x 14.8 mm
重量	約17g

Intuos3 マウス (ZC-100)

外形寸法 (L x D x H)	112.0 x 58.7 x 38.2 mm
重量	約 103 g
ボタンの動作ストローク	約1 mm
ホイールのタイプ	回転式、1周24 ピッチ

Intuos3 エアブラシ (ZP-400E)

ペン先の動作ストローク	0.2 mm 以下
ホイールの回転ストローク	10 mm
ホイールの回転検出レベル	1024 レベル
筆圧レベル	1024 レベル
消しゴムの動作ストローク	約 1.5 mm
外形寸法 (L x W x D)	162.5 x 17.5 x 32.5 mm
重量	約 23.1 g

エアブラシはオプション品です。

Intuos3 インクペン (ZP-130)

ペン先の動作ストローク

0.2 mm 以下

筆圧レベル	1024 レベル
外形寸法 (L x D)	151.5 x 12.5 mm
重量	約12g
インクペンはオプション品です。	

Intuos3 マーカーペン (ZP-600)

ペン先の動作ストローク	0.2 mm 以下
筆圧レベル	1024 レベル
外形寸法 (L x W x D)	146.7 x 15.5 x 12.5 mm
重量	約14g

マーカーペンはオプション品です。

Intuos3 クラシックペン (ZP-300E)

ペン先の動作ストローク	0.1mm 以下
筆圧レベル	1024 レベル
消しゴムの動作ストローク	約 1.3mm
外形寸法 (L x D)	150.7 x 12.2 mm
重量	約12g

クラシックペンはオプション品です。

Intuos3 レンズカーソル (ZC-210)

159 x 66 x 33 mm
約75g
約1mm

レンズカーソルはオプション品です。Intuos3 PTZ-1230、PTZ-1231W タブレットで使うことができます。

<u>目</u>次

<u>索 引</u>

ワコムのタブレット製品は、欧州連合 RoHS 指令(2002/95/EC)に対応しています。

製品情報

筆圧、傾き、消しゴム、Intuos3 タブレットとデバイスのその他の特別な機能をサポートするソフトウェア アプリケーションについてはワコムのホームページをご覧ください。http://tablet.wacom.co.jp/



- 📥 ┥ 78

付録

日次	壶 리		4 79 b
<u>日 次</u>	<u>系 51</u>		

付録

部品と付属品の注文

Intuos3 タブレットは、創造的な仕事に携わる人にとって最高に優れたデバイスです。Intuos3 グリップペンとその他の Intuos3 入力デバイスを組み合わせて、タブレットを使って、直感的に絵を描いたり、細かく イラストを描いたり、今までよりも速く画像を編集することができます。Intuos3 グリップペン、付属品に は、デバイス ID が書き込まれており、デバイス ID により常に設定が記憶され、スムーズに作業を進める ことができます。さらに Intuos3 の機能を高めるために、次のページに説明される付属品をご覧ください。 部品と付属品を購入するには、ワコムのホームページをご覧ください。http://tablet.wacom.co.jp/



Intuos3 グリップペン (ZP-501E):筆圧と傾きに敏感に反応します。グリップペンは用途の広いデバイスです。描いたり、消しゴムで消したり、マウス操作に使用することができます。サイドスイッチは使いやすく、プログラム可能な2つのスイッチ機能が付いています。ペンは筆圧を検出し、人間工学的に設計され、なだらかなくびれた部分とゴムで覆われたグリップ領域、最適な重量とバランス、優れたペン先の感覚を備えています。このことがペンを自然なフリーハンドデバイスにしています。



Intuos3 マウス(ZC-100): コードレスで、電池は必要なく、5つのボタンを備えたマウスは、標準のマウスで作業してきたことが行える理想的なデバイスです。マウスには中ボタンと上下のスクロールに使用する回転ホイールが統合されて備わっています。また、他の動作をいろいろとプログラムすることができます。



Intuos3 エアブラシ(ZP-400E): Intuos3 エアブラシは筆圧を検出します。Intuos3 エア ブラシには、筆圧に反応するペン先と消しゴム、傾きの検出、ホイールが組み込まれています。

Intuos3 インクペン(ZP-130):インクペンは筆圧と傾きを検出します。インクペンはコンピュータ画面だけでなく紙に描かれたものをすぐに提供できるようにと作成されました。 インクペンには、黒のボールペン芯と、インクを使わずに描画するための2つのポリアセター ルの芯が付属しています。インクペンには筆圧を検出するペン先が備わっていますが、消し ゴムとサイドスイッチはありません。

補足:インクペンを購入すると、ポリアセタールの芯が付属しています。ペン先をピンセットなどを使用して、空のペン先をペンからそっと引き抜きます。次に、インクペンに付属する銀色のボールペン芯を挿入します。ボールペン芯のペン先はワックスコートされています。 インクを出し始める前に剥がしてください。



Intuos3 マーカー(ZP-600): このペンは、樽のように360°に回転し、Intuos3 グリップ ペンのように筆圧と傾きを検出します。この特徴とユニークなヂゼル型のペン先との組み合 わせが、Intuos3 マーカーペンをブラシ、マーカー、カリグラフィックペンをエミュレート する最も現実的なデバイスにしています。



Intuos3 クラシックペン(ZP-300E): このペンは Intuos3 グリップペンに設定されたの と同じ特徴をもちますが、ラバーグリップがなく、スリムな形状をしています。



Intuos3 レンズカーソル(ZC-210): PTZ-1230 タブレットと PTZ-1231W タブレットで 使用可能です。レンズカーソルは、正確な座標位置を入力するデバイスです。図面のトレー スやデジタル化、CAD 処理、ベクトル設計などの正確な座標情報の入力が必要なアプリケー ションにとっては、最適なデバイスです。レンズは、作業中、左から右へと使いやすい位置 へ移動させることができます。



<u>索 引</u>

80

他の部品と付属品

種類



ペンスタンド(グリップペン用)

<u>替え芯 (グリップペン、エアブラシ、クラシックペン用)</u> 標準芯(白)

グリップペン用、またはエアブラシ用の芯(白)

ストローク芯

ストローク芯にはバネ荷重が使用されています。このため、グリップペン、エアブラシあるいはをクラシックペンを使って作業すると、感触の良さが加わります。ストローク芯の色はグレーで、標準のペン芯と同じように取り付けられます。<u>芯を交換する</u>をご覧ください。

フェルト芯

Intuos3 グリップペンアクセサリキット

0

ペングリップ、取り外し可能なサイドスイッチ、標準芯5つ、スト ローク芯5つ、フェルト芯5つ、芯抜き。

注文については、部品と付属品の注文をご覧ください。



Intuos3 製品の保証について

ハードウェアの保証

取扱説明書、および本体添付ラベル等の注意書きに従って正しく使用したにもかかわらず、お買い上げから1年以内 に万一ハードウェアが故障した場合には、無償で修理させていただきます。ハードウェアとはタブレット本体とその 付属品です。ただし、電子ペンの替え芯などの消耗品とCD-ROM などのメディアは除きます。弊社カスタマーサ ポートセンターにご連絡いただき、カスタマーサポートセンターが故障を確認しましたら、直接お送りください。

索引

目 次

万一、ご購入時点で既に製品に不良があった場合。

(イ)必ず購入日から1週間以内に弊社カスタマーサポートセンターにご連絡ください。カスタマーサポートセンター で製品が不良であることが確認された場合に限り、製品の交換をお受けいたします。お客様自身の判断による不良品 としての交換、返品は一切応じかねますのでご注意ください。製品の交換の際は、不良内容を明記して販売店にお返 しください。

(1) 1週間以降の場合は、(イ)に準じ、修理扱いとなります。

次にあげる場合には、保証期間中であっても保証の対象とはなりません。

- (イ) 誤ったご使用方法による故障、または損傷。
- (1) 落下などによる故障、または損傷。
- (ハ) お客様が改造または修理されたためと認められる故障、または損傷。
- (ニ) 災害、あるいは異常電圧などの外部要因による故障、または損傷。
- (ホ) 接続している他の機器の故障に起因して本製品に故障を生じた場合。

(∧)保証書の呈示がない場合、または保証書に押印やお買い上げ日など必要事項の記入がない場合、または保証書の 字句を書き換えられた場合。

本製品の修理を依頼される場合は、ワコム製以外の機器を取り外してからお送りください。

故障等により製品を弊社に送付いただく場合の費用は、お客様がご負担ください。お客様への返却費用は弊社の負担 とさせていただきます。

本保証は日本国内においてのみ有効です。

弊社は本製品の運用を理由とする損失や逸失利益などにつきましては、いかなる責任も負いません。

本保証はここに明示してある期間、条件のもとにおいて本製品の無償修理を行なうことをお約束するものです。した がって本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて は、弊社カスタマーサポートセンターにお問い合わせください。



81

付録



付録

82

タブレットドライバついて

タブレットドライバの著作権はワコムにあります。タブレットドライバはワコムのタブレットと共に使用する場合に 限り、コピーしたり使用することができ、それ以外の条件ではコピーしたり使用することはできません。

タブレットドライバは、複数のコンピュータにインストールしてご使用いただくことができますが、ワコムが動作保 証をするのは、そのうちの1台のみとします。

中古品、譲渡品についてはすべての保証はありません。

将来発売される新しい OS およびハードウェアプラットフォームに対して、ワコムはそれに対応したドライバを提供 することをお約束はいたしません。また、ドライバの提供を行う場合も、基本的に新しいドライバを販売するものと し、無償での提供はいたしません。

付属のタブレットドライバは、この製品が出荷された時点で最新のものです。その後、品質をさらに向上させたり、 市販のコンピュータのハードウェアやオペレーティングシステムが新しくなったときは、それらに対応するため随時 バージョンアップを行っています。このようなドライバのバージョンアップについての情報は、弊社のホームページ でお知らせいたします。

製品に付属しているドライバに問題があると思われる場合や、コンピュータを買い替えられたことによって、タブ レットの動作に問題が起きた場合は、現在お使いのドライバが最新のものかどうかを、弊社サポート窓口にご確認く ださい。最新版のドライバを入手することにより解決することがあります。

また、弊社はタブレットドライバについて、市販されているすべてのハードウェアやソフトウェアとの間で、一切の 問題を起こさずに動作することを保証しておりません。市販されているハードウェアやソフトウェアとの間で問題が あった場合は、可能な限り解決のための努力をいたしますが、弊社のみでは解決できない問題もあることをご了承く ださい。



<u>目 次</u>

<u>用語</u>

画面のポインタ:表示画面のポインタ。ポインタは、起動しているアプリケーションにより、|型ポイン タ、矢印、あるいはボックスなどさまざまな形に変わります。

傾き対応:デバイスが傾く角度を読み取るペン先と消しゴムの特性。これは、傾き対応のアプリケーションで、ペン、ブラシ、消しゴムの自然な感じのストロークを作成するのに使用されます。

クイックポイント:クイックポイントオプションは、タブレットを2つの独立した領域に分割します。描画のための大きな領域と、メニューを選択したり、機能を実行するクイックナビゲーションのための小さな領域です。

クリック圧:クリックする時、ペン先にかかる力の大きさ。

消しゴム対応アプリケーション: Intuos3 の消しゴムがサポートされているソフトウェアアプリケー ション。アプリケーションのサポートにもよりますが、別のかたちで消しゴムが利用されることがありま す。

修飾キー:修飾キーには、Windows では [Shift] 、[Alt] 、[Ctrl] キーが、Macintosh では、[shift] 、 [cotrol]、[command]、[option] キーが含まれます。Intuos3 デバイスを修飾キーをシミュレートするよう にカスタマイズすることができます。

縦横比:タブレット、またはモニタ画面の縦と横の比率。

芯:ペン先で交換が可能な部分。

ダブルクリックアシスト:ダブルクリック距離の大きさを設定することにより、ダブルクリックを簡単にするコントロールパネルの機能。

ダブルクリック距離: ペン先でダブルクリックするときに、2回目のクリックがずれてもよい距離を画 面のドット数で表します。ダブルクリック距離を大きくすると、ペン先でダブルクリックはしやすくなり ますが、グラフィックアプリケーションによっては、線の引き始めにポインタがダブルクリック距離の外 へ出るまで線が現れないことがあります。

ダブルクリック速度: ダブルクリックの2回目のクリックが1回目から遅れてもよい時間の設定。遅く するとペン先でダブルクリックはしやすくなりますが、グラフィックアプリケーションによっては、線の 引き始めに「ダブルクリックの速度」で設定されている時間が過ぎるまで線が現れないことがあります。

通常:「タブレットの向き」の設定です。タブレットを通常(横向き)に置くと、ステータスランプの位置 はタブレットの上部になります。長方形のタブレットは横に置きます。時計回り90°もご覧ください。

デバイス ID:Intuos3 デバイスひとつひとつに書き込まれている ID。2つの同一のペンで作業する場合、 タブレットは、各デバイスを個別に認識します。これは、ペンをカスタマイズする場合に特に役立ちます。

時計回り90°: タブレットの「向き」の設定。タブレットを時計回り90°(縦向き)に置くと、ステータスランプの位置は横側になります。長方形のタブレットは縦に置きます。通常もご覧ください。

特定のアプリケーションに対する設定:アプリケーションごとに Intuos3 デバイスとタブレットの設定 をカスタマイズします。コントロールパネルを使って、目的のアプリケーションで特別に機能するように カスタマイズします。特定のアプリケーションに対する設定は、設定したアプリケーションを使用すると 必ず実行されます。特定のアプリケーションに対する設定をご覧ください。

ピクセル:モニタ画面上の最小の測定単位。

筆圧対応:筆圧の荷重を読み取るペン先と消しゴムの特性。これは、筆圧対応のアプリケーションで、ペ ン、ブラシ、消しゴムの自然な感じのストロークを作成するのに使用されます。

筆圧対応アプリケーション:筆圧をサポートするアプリケーション。

ペンモード:ポインタの位置決めの方法。Intuos3 デバイスをタブレット上に置くと、画面のポインタは、 画面上の対応点にジャンプします。これは絶対座標で、Intuos3 ペンの標準設定です。ペンモードでは、先 に画面上でポインタを見つける必要はなく、ポインタをすぐに配置させることがきます。デスクトップを 横切るようにポインタを移動させます。マウスモードもご覧ください。



用語

ホイール: Intuos3 マウスとオプション品のエアブラシのコントロールホイール。

ポップアップメニュー:実行可能なキーストローク機能と他の操作を表示するウィンドウ。このメニュー を表示するのに、Intuos3 デバイスとタブレットのボタンをカスタマイズします。

マウスの加速: Intuos3 デバイスが マウスモードのとき、ポインタの加速を調節することができます。

マウスモード:ポインタの位置決めの方法。Intuos3 デバイスをタブレット上に置くと、ポインタは、従来のマウスと同様に動いた方向と距離に応じて移動します。

これは相対位置で、Intuos3 マウスの標準設定です。 <u>ペンモード</u>もご覧ください。

マウス速度: Intuos3 デバイスが<u>マウスモード</u>のとき、ポインタのスピードを調節することができます。

マッピング:タブレット上の Intuos3 デバイスの位置とモニタ画面上のポインタの位置との関係。

入力エリア: Intuos3 デバイスが検出されるタブレットの描画領域。

読み取り高さ:Intuos3 デバイスが検出されるタブレットの<u>操作面</u>からの高さ。<u>ポインタの移動</u> もご覧く ださい。

USB: Universal Serial Bus コンピュータの周辺装置を接続するためのハードウェアインタフェースの基準。USB ポートはホットプラグをサポートし、これにより、コンピュータの電源を切らなくても USB デバイスの取り外しができます。

Wintab: タブレットの情報を受け取る Windows アプリケーションによって使用されるインタフェースの 基準。

Intuos3 は、Windows 環境で Wintab と互換性のあるアプリケーションをすべてサポートします。



<u>索 引</u>

<u>索 引</u>

あ			
	新しいデバイスを「入力デバイス」リス	<u>ب</u> ل	<
<u>[_]</u>	<u>迫加りる</u> 新しい入力デバイフを追加する	51	1+
え	新しいパカナハイスを追加する	51	0
	<u>エアブラシ</u>		
	<u>ペン先の交換</u>	69	
お	<u>持ち方</u>	20	_
45	<u>オプション品の入力デバイスの特徴</u>	10	۲
か			
	$\frac{D \sqrt{9} \sqrt{1} \sqrt{2}}{4 \sqrt{1} \sqrt{1}}$	21	
	<u>ッキャスキッテ</u> ダブルクリック	28	
	タブレット	44	
	トラックパッド	46	さ
		45	
	<u>タブレットを画面にマッピングする</u>	38	
	<u>トラックパッド</u>	46	
	<u>キーストロークの設定</u>	48	し
		48	
	スクロールの設定 詳細記空	47	
	<u>・ 一</u> 代和政化 ペン	49 27	
	<u>~~</u> ペン失の咸触	28	++
	<u>「「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、</u>	30	6
	ポップアップメニュー	50	
	マウス	36	
	<u></u> <u>ホイール</u>	37	
	<u>ボタン</u>	36	
	<u>傾き感度</u>	35	
		29	
	感触の詳細設定	30	
	<u> (明ざ</u>	16	
	<u> </u>	25	
	画面を見たがらペンを使う	18	
き		.0	
	機能		
	 <u>オプション品の入力デバイス</u>	10	
	コントロールパネル	25	

<u>タブレッ</u>	F		3	3

(†	<u>クリックの方法</u>	14
	<u>消しゴムで消す</u> 消しゴムの咸鼬のカスタマイズ	17
こ	<u>感触の詳細設定</u> 消しゴムの感触をカスタマイズする	30 29
*	<u>コントロールパネル</u> 概要 タブ リスト <u>開く</u> 設定	25 26 26 24 26
し	<u>サイドスイッチのカスタマイズ</u> <u>サイドスイッチを使う</u> <u>作業環境を整える</u>	31 15 11
-	<u>使用環境</u> <u>縦横比を保持</u> <u>芯の交換</u> <u>診断</u>	68 41 69 57

製品の仕様 76 <u>タブレット共通</u> 製品の情報 78 製品仕様 76 PTZ-1230 タブレット 77 PTZ-1231W タブレット 77 PTZ-430 タブレット 76 PTZ-431W タブレット 76 PTZ-630 タブレット 76 <u>PTZ-631W タブレット</u> 76 PTZ-930 タブレット 77 インクペン 77 エアブラシ 77 グリップペン 77 マウス 77 製品情報 78

<u>目 次</u>

<u>索 引</u>

4 4 85

			<u>索 引</u>
	<u>目次</u>	索 引 🔺 🔶 ┥	86 🕨
<u>設定</u>		<u>キーストロークの設定</u>	48
<u>コントロールパネル</u>	26	<u>ズーム操作の設定</u>	48
	54	<u>スクロールの設定</u>	47
<u> 設定の削除</u>	54	<u><u><u></u><u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u><u></u></u></u></u>	58
そ			23
<u> </u>	~ -		49
<u>ドライバタウンロード</u>	67	トラフルシューティング	0.5
	20	<u>Macintosh の問題</u>	65
	28	<u>WINDOWS の问題</u> かの問題	64
タブルクリックの方法	14	<u>一般の问題</u> (たわ)	61
	1 1	<u>「</u> <u></u> 「 <u>「</u> 「 しニゴルン」 ニッンがの Masintash の即	b I IIII СГ
<u>リスダマイス</u> クブレットを使って作業する	44	トラブルシューティングの Macintosn の同	<u></u> 超 03
<u>ダノレットを使う(1F耒9る</u> ニュレ		トフノルンユーティングの Windows の向起	
<u>ナスト</u> トラックパッド	30	「 トフノルシューティノクの一般の问題 に	01
	46	スカデバノフトカブレットのたチスカ	69
<u>777777</u>	50	<u>ハカナハイスとタフレットのお子八礼</u> 入力デバイスのテスト	57
<u>ノスド</u> 使う	23		57
<u>レン</u> ファンクションキー	23	<u>~~</u>	12
<u></u> カスタマイズ	45	入力デバイスの特徴	9
<u>77</u>	58	<u>入力デバイスを使う</u>	Ŭ
 ファンクションキーを使う	22	<u>ペン</u>	12
モードの変更	70	マウス	19
機能	8	マウスホイール	19
 操作エリア	42	<u>ل</u>	
保管	68	筆圧を使って描く	16
タブレットドライバ		表示エリア	40
アンインストール	69	<u>描画</u>	
<u>タブレットドライバのアンインスト</u>	<u>ール</u> 69	<u>傾きを使う</u>	16
<u>タブレットの向き</u>	39	<u>筆圧を使う</u>	16
2		<u>ئ</u>	
<u>使う</u>		付属品と部品	
	19		79
$\overline{-}$ $\frac{\overline{-}\overline{-}\overline{-}\overline{-}\overline{-}\overline{-}\overline{-}\overline{-}\overline{-}-$	19	<u>部品と付属品</u>	
	<u> </u>	他の部品と付属品、付属品と部品	00
<u> テクニカルサホートの連絡先</u>	66	他の部品と竹属品	80
	ГС	<u>注义</u> 如日本社屋日本注本	79
		前位とり周前の注义	19
	20	<u>桜奴</u> タブレットのインストール	70
<u> / / / / / / / / / / / / / / / / / / /</u>	50	<u>タノレットのインストール</u> 指物タブレットのインストール	70
	60	<u>後奴ノノレノトのイノスト ル</u> 指粉エーカにカブレットを割け当てる	/3
	57	後数ビークにクラレクトを割り当てる	чJ
2	51	・ ・ ペン	
ー ドライバダウンロード	67	- <u>·</u> -	59
トラックパッド	01	~ <u>></u>	00
カスタマイズ	46	 カスタマイズ	27
<u></u>		<u></u>	-

<u>索 引</u>

📥 🐗 ┥ 86 🕨

intuos.₃_

	<u>クリック</u> サイドスイッチを使う ダブルクリックする ドラッグする ペンの持ち方 ペンを使う ペン先の交換 ポインタの移動 消しゴムを使う	14 15 14 12 12 69 13 17
G	<u> 値きを使う</u> <u> 筆圧を使う</u> <u> ペンでクリックする</u> <u> ペンでドラッグする</u> <u> ペンモード</u> ペン先の感触のカスタマイズ ペン先の交換	16 16 14 14 38 28 69
ŧ	<u>ポインタの移動</u> <u>ボタン機能</u> <u>ポップアップメニューのカスタマイズ</u> 本書について	13 32 50 5
	マウス カスタマイズ テスト ボタンのカスタマイズ マウスを使う ホイールを使う 使う	36 60 36 19 19
	$ \frac{n}{2} n$	37 19 39
±.	<u>マウス、マウスホイールを使う</u> マッピングのカスタマイズ	19 38
0	<u>モード</u> 持ち支	38
۶	<u>エアブラシ</u>	20
6	読み取り高さ	13

<u>索引</u> <u>索引</u> ▲ ▲ ▲ ⁸⁷ ►

<u>目次</u>

🛛 🚽 87 🕨